

令和 3 年

# 長野県の災害と気象

長 野 県

## 令和3年長野県の災害と気象 目次

NO	災害の種類 (名称)	災害発生日(期間)	災害発地域(場所)	頁
1	雪害	令和3年1月1日～3月31日	大町市以下3地域 13市町村	1
2	強風	令和3年1月7日	安曇野市	11
3	突風	令和3年1月29日	駒ヶ根市以下1地域 1市1町	13
4	地すべり	令和元年11月7日～令和3年3月11日	池田町	15
5	凍霜害	令和3年4月6日～27日	小諸市以下7地域 36市町村	17
6	大雨	令和3年5月20日～21日	上田市以下7地域 27市町村	20
7	降雹	令和3年6月16日～17日	山ノ内町	24
8	大雨	令和3年6月14日	東御市	26
9	大雨	令和3年6月16日	中野市	28
10	大雨	令和3年6月22日	長野市以下1地域 2市町	30
11	降雹	令和3年6月24日	佐久市	32
12	大雨	令和3年6月29日	川上村	34
13	大雨	令和3年7月2日～3日	上田市以下6地域 14市町村	36
14	落雷	令和3年7月10日	千曲市	40
15	大雨	令和3年7月10日～12日	長野市以下4地域 8市町村	42
16	降雹	令和3年7月11日	長野市	45
17	強風	令和3年7月11日	長野市	47
18	大雨	令和3年7月13日	伊那市以下1地域 2市村	49
19	大雨	令和3年7月14日	松本市	51
20	落雷	令和3年7月19日	阿智村	53
21	降雹	令和3年7月21日	松本市以下1地域 3市村	55
22	大雨	令和3年7月28日	岡谷市	57
23	強風	令和3年7月29日	長野市	59
24	大雨	令和3年7月30日	中川村	61
25	落雷	令和3年7月31日	松本市	63
26	強風	令和3年8月1日	松本市以下1地域 3市村	65
27	降雹	令和3年8月5日	塩尻市	67
28	強風	令和3年8月9日	松本市以下2地域 2市	69
29	8月大雨	令和3年8月12日～19日	小諸市以下10地域 66市町村	71
30	9月大雨	令和3年9月4日～6日	諏訪市以下3地域 6市村	80
31	降雹	令和3年9月6日	山ノ内町以下2地域 2町村	83
32	地すべり	令和2年7月29日～令和3年10月18日	木曾町	85
33	地すべり	令和2年4月19日～令和3年11月5日	池田町以下1地域 2町村	87
34	地すべり	令和2年7月11日～令和3年11月5日	天龍村	89
35	雪害	令和3年11月27日～12月31日	大町市以下2地域 6市町村	91
参考資料				
資料1	令和3年 災害別被害状況			
資料2	令和3年 特別警報・警報・注意報発表状況			

## 用語解説

本書に使用した気象用語は、表 0-1 のとおり気象庁が定める基準に従った。

表 0-1 気象用語一覧

項目	用語	意味
気圧配置	高気圧	高さの同じ面で、周囲より気圧が高く、閉じた等圧線に囲まれた所。高気圧の中心付近では上空から空気が下降気流となって降りてくるため一般に雲が少ない。
	移動性高気圧	温帯低気圧や気圧の谷と交互に東に移動していく高気圧。春、秋に多く現れる。
	大陸の高気圧	主として冬期に大陸に存在する高気圧。シベリア高気圧もこれに含まれる。
	太平洋高気圧	夏期を中心に強まる高気圧で、その中心はハワイ諸島の北の東太平洋にある。
	低気圧	高さの同じ面で、周囲より気圧が低く、閉じた等圧線に囲まれた所。低気圧は温帯低気圧と熱帯低気圧に分けられるが、単に「低気圧」という場合は温帯低気圧のことをいう。
	気圧の谷	高圧部と高圧部の間の気圧の低い所。
	温帯低気圧	中緯度や高緯度に発生する低気圧で、前線を伴うことが多い。通常は単に「低気圧」という。
	熱帯低気圧	熱帯または亜熱帯地方に発生する低気圧の総称。
	台風	北太平洋に存在する熱帯低気圧のうち、中心付近の風力の最大が8（風速17.2m/s以上）のもの。
冬の気圧配置	日本の西側の大陸側が気圧が高く、東側で気圧が低い、「西高東低」の気圧配置。主に冬期に現れる。	
天気	天気	気温、湿度、風、雲量、視程、雨、雪、雷などの気象に関係する要素を総合した大気の状態。
	快晴	雲量が全天を10とした時、1以下の状態。
	晴れ	雲量が2以上8以下の状態。
	曇り	雲量が9以上で、中・下層の雲が上層の雲より多く、降水がない状態。
	薄曇り	雲量が9以上で、上層の雲が中・下層の雲より多く、降水がない状態。
雨	雷雨	雷を伴う雨。
	ひょう	積乱雲から降る直径5mm以上の氷塊。
	豪雨	著しい災害が発生した顕著な大雨現象。
	集中豪雨	狭い範囲に数時間にわたり、100ミリから数百ミリの雨量をもたらす雨。
	局地的な大雨	急に強く降り、数十分の短時間に狭い範囲に数十ミリ程度の雨量をもたらす雨。
	大雨	大雨注意報基準以上の雨。
	やや強い雨	雨量強度が、1時間におよそ10mm以上20mm未満の雨。
	強い雨	雨量強度が、1時間におよそ20mm以上30mm未満の雨。
激しい雨	雨量強度が、1時間におよそ30mm以上50mm未満の雨。	
雪	あられ	積乱雲から降る直径5mm未満の氷の粒。
	みぞれ	雨まじりに降る雪。又は、解けかかって降る雪。
	大雪	大雪注意報基準以上の雪。
	強い雪	降雪量が1時間に3cm以上の雪。
	弱い雪	降雪量が1時間に1cmに達しない雪。
	小雪	数時間降り続いても、降水量として1mmに達しない雪。

項目	用語	意味
	降雪量	降雪の深さ (cm 単位)。本書では、毎正時積雪の差がプラスだった場合にその値を降雪量とし、その日合計値を日降雪量とした。
	積雪 (の深さ)	積もった雪の深さ (cm 単位)。
	最深積雪	1日に複数回観測したうちの最も深い積雪値。
気温・湿度	気温	通常は地上 1.25~2.0m の大気の温度を°C単位で表す。
	日平均気温	日平均気温は 1時から 24 時までの毎正時 24 回の観測値の平均。
	最低 (最高) 気温	通常は日最低 (最高) 気温のこと (日界は午前 0 時)。
	寒波	主として冬期に、広い地域に 2~3 日、又はそれ以上にわたって顕著な気温の低下をもたらす寒気が到来すること。
	寒気	周りの空気に比べて低温な空気。
	暖気	周りの空気に比べて高温な空気。
	放射冷却	地表面の熱が放射によって奪われ、気温が下がること。
	大気の状態が不安定	局地的な対流活動が起こりやすいこと。上空に寒気が流れ込んだり、下層に暖かく湿った空気が入った場合に生じることが多い。
	暖湿気流	周りの空気に比べて高温で、かつ湿った空気。
	湿潤 (湿った) 空気	湿度が高い空気。目安として湿度がおおよそ 80%以上の状態をいう。
湿度	普通は相対湿度のこと。相対湿度は水蒸気量と、その時の気温における飽和水蒸気量との比を百分率で表したものの。	
風	風向	風の吹いてくる方向。観測では 16 または 36 方位を用いる。
	(南) よりの風	風向が (南) を中心に (南東) から (南西) の範囲でばらついている風。
	風速	10 分間平均風速を指し、毎秒〇. 〇m、または〇. 〇m/s と表す。
	最大風速	10 分間平均風速の最大値。
	最大瞬間風速	瞬間風速の最大値。
	やや強い風	風速がおおよそ 10m/s 以上 15m/s 未満の風。
	強い風	風速がおおよそ 15m/s 以上 20m/s 未満の風。
	非常に強い風	風速がおおよそ 20m/s 以上 30m/s 未満の風。
	暴風	暴風警報基準以上の風。
	猛烈な風	風速がおおよそ 30m/s 以上、または最大瞬間風速がおおよそ 50m/s 以上の風。
強風	風の強い状態の総称。	



## 地域気象観測所

本書に使用した気象データは、すべて気象庁データ（地域気象観測所データ）であり、本文中に記載した地点名は表 0-2 の観測所名のとおりである。

表 0-2 地域気象観測所一覧（長野地方気象台管理）

観測所名	観測種別 ※	所在地	緯度		経度		海面 上の 高さ (m)
			度	分	度	分	
野沢温泉	四, 雪	下高井郡野沢温泉村大字豊郷字南原	36	54. 7	138	26. 5	576
信濃町	四, 雪	上水内郡信濃町柏原字小丸山	36	48. 5	138	11. 8	685
飯山	四, 雪	飯山市大字飯山字大道東	36	52. 5	138	22. 5	313
小谷	四, 雪	北安曇郡小谷村大字中土	36	49. 3	137	55. 8	550
白馬	四, 雪	北安曇郡白馬村北城	36	41. 9	137	51. 7	703
鬼無里	雨	長野市鬼無里	36	41. 3	137	57. 9	778
長野	官	長野市箱清水 長野地方気象台	36	39. 7	138	11. 5	418
笠岳	雨	上高井郡高山村大字奥山田字山田入	36	39. 9	138	27. 5	1473
大町	四, 雪	大町市大町	36	31. 4	137	49. 9	784
信州新町	四	長野市信州新町牧田中	36	32. 9	137	59. 8	509
菅平	四, 雪	上田市菅平高原	36	31. 9	138	19. 5	1253
聖高原	雨	東筑摩郡麻績村麻字猿ヶ馬場峯山	36	29. 2	138	4. 1	985
上田	四	上田市古里	36	24. 0	138	15. 9	502
穂高	四	安曇野市穂高	36	20. 6	137	52. 9	540
東御	四	東御市新張	36	23. 0	138	23. 0	958
軽井沢	官	北佐久郡軽井沢町大字追分 軽井沢特別地域気象観測所（気温、雨、雪）	36	20. 5	138	32. 8	999
		北佐久郡軽井沢町大字長倉（風、日照）	36	20. 1	138	33. 8	950
上高地	雨	松本市安曇上高地国有林	36	14. 9	137	38. 0	1510
松本	官	松本市沢村 松本特別地域気象観測所	36	14. 8	137	58. 2	610
松本今井	官	松本市大字空港東 松本航空気象観測所	36	10. 0	137	55. 3	658
鹿教湯	雨	上田市鹿教湯温泉	36	18. 1	138	8. 2	721
立科	四	北佐久郡立科町芦田	36	16. 3	138	18. 8	715
佐久	四	佐久市中込	36	14. 8	138	28. 6	683
白樺湖	雨	茅野市北山	36	6. 3	138	13. 7	1440
奈川	四	松本市奈川	36	5. 3	137	41. 0	1068

観測所名	観測種別 ※	所在地	緯度		経度		海面 上の 高さ (m)
			度	分	度	分	
諏訪	官	諏訪市湖岸通り 諏訪特別地域気象観測所（気温、雨、雪）	36	2.7	138	6.5	760
		諏訪市高島（風、日照）	36	2.4	138	6.1	759
北相木	雨	南佐久郡北相木村字板置場	36	4.3	138	36.7	1185
開田高原	四, 雪	木曾郡木曾町開田高原西野	35	56.3	137	36.1	1130
木祖藪原	四	木曾郡木祖村藪原	35	56.2	137	47.2	985
辰野	四	上伊那郡辰野町中央	35	59.0	137	59.0	732
高遠	雨	伊那市高遠町藤沢	35	57.2	138	6.5	1075
原村	四	諏訪郡原村向坂上	35	58.2	138	13.2	1017
野辺山	四	南佐久郡南牧村野辺山	35	56.9	138	28.3	1350
御嶽山	雨	木曾郡王滝村御岳国有林	35	52.3	137	30.2	2195
木曾福島	四	木曾郡木曾町福島	35	50.4	137	41.3	750
伊那	四	伊那市下新田	35	49.5	137	57.3	633
宮田高原	雨	上伊那郡宮田村	35	46.4	137	53.1	1660
杉島	雨	伊那市長谷杉島	35	43.6	138	5.6	905
須原	雨	木曾郡大桑村須原殿	35	41.9	137	41.5	535
南木曾	四	木曾郡南木曾町読書	35	36.6	137	37.2	560
飯島	四	上伊那郡飯島町七久保	35	39.2	137	53.9	728
大鹿	雨	下伊那郡大鹿村大河原	35	33.4	138	2.4	718
飯田	官	飯田市高羽町 飯田特別地域気象観測所	35	31.4	137	49.3	516
浪合	四	下伊那郡阿智村浪合	35	22.4	137	41.5	940
阿南	雨	下伊那郡阿南町南条	35	18.8	137	48.7	610
南信濃	四	飯田市南信濃和田字夜川瀬	35	19.3	137	55.9	407

※観測種別

略字	観測種目
四	降水量、気温、風向、風速、相対湿度（一部の観測所を除く）
官	降水量、気温、風向、風速、日照時間、相対湿度、気圧（一部の観測所を除く）、 積雪の深さ（一部の観測所に限る）
雨	降水量
雪	積雪の深さ

（気象庁 HP「地域気象観測所一覧」

[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/amedas/ame\\_master.pdf](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/amedas/ame_master.pdf) を加工して作成）



図 0-1 地域気象観測所位置図（長野地方気象台管理）

（長野地方気象台 HP「長野県内にある気象観測所の位置」  
[https://www.data.jma.go.jp/nagano/shosai/amedas\\_haichi/amedas\\_haichi.html](https://www.data.jma.go.jp/nagano/shosai/amedas_haichi/amedas_haichi.html) から引用）

# 災害番号 1

1. 災害の種類（または名称） 雪害
2. 災害発生日（または期間） 令和3年1月1日～3月31日
3. 災害発生日域（または場所） 大町市以下3地域 13市町村
4. 気象概況

1月上旬は強い寒気を伴った冬型の気圧配置になることがあったが、1月下旬からは寒気の影響を受けにくく、3月にかけて冬型の気圧配置の出現は一時的だった。このため気温は平年を上回る日が多く、とくに3月は、県内の多くの地点で月平均気温が観測史上最も高い値を更新した。また、降雪量も県内全域で令和2年の同時期に続いて平年より少なかった。ただし令和2年12月には平年を上回る降雪があったため、年はじめは積雪も多かった。

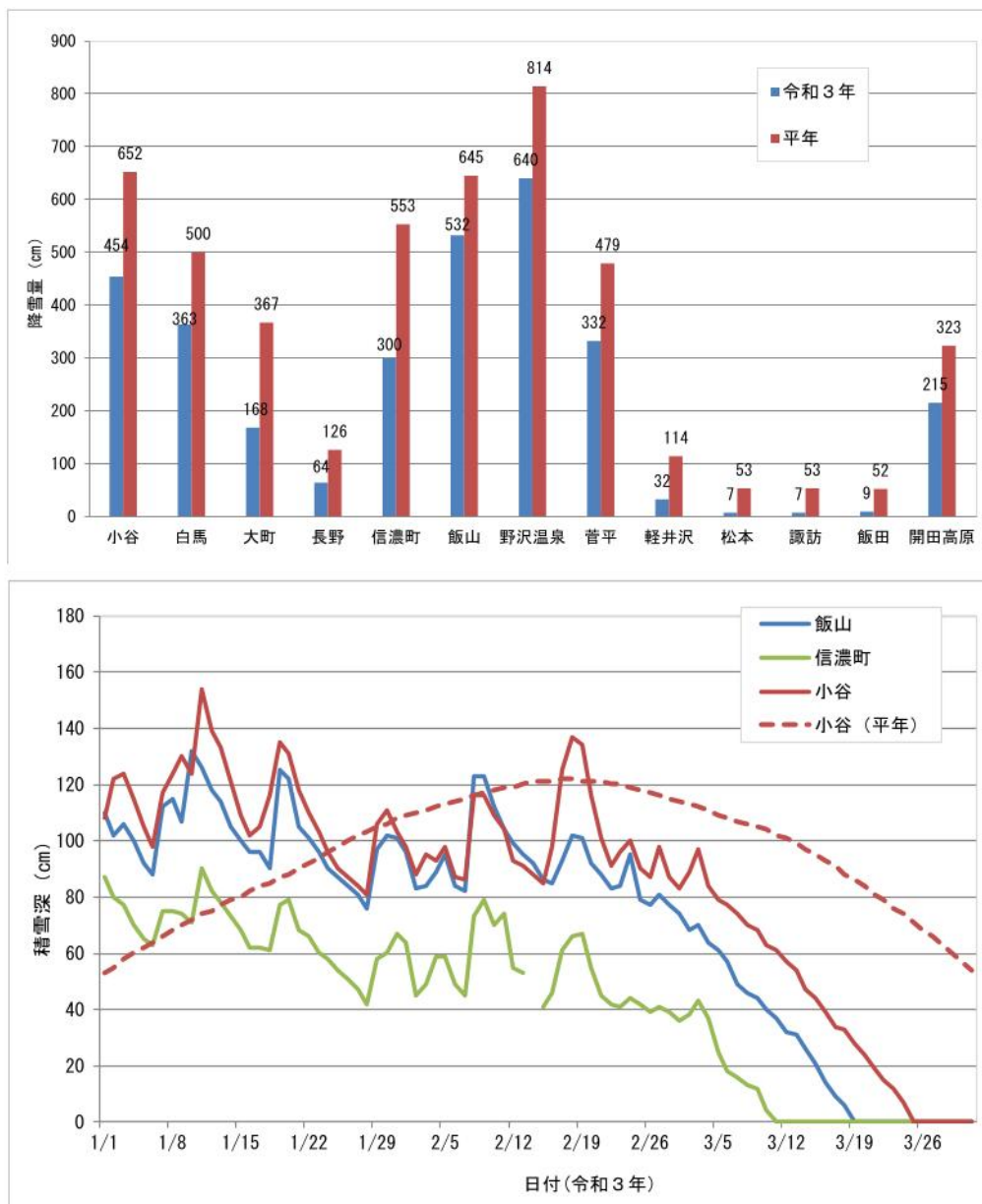


図 1-1 期間中の各地の降雪・積雪の状況（上段：降雪量、下段：積雪深）

以下、大雪警報発令日の状況を記載する。

- 1月1日（大雪警報：阿智村、平谷村、大町市、白馬村、小谷村、飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）

令和2年の大晦日に岐阜県側から雪雲が流れ込んで、元日未明に南部に大雪警報が発表された所があったが、降雪量的には少なく、元旦朝には警報が解除された。一方、北部では元旦明け方から夕方にかけて大雪警報が発表され、野沢温泉では元日だけで39cmの降雪があり、積雪も150cmに迫った。また、小谷では翌2日にかけて50cmを越す降雪があった。北部では、年末にはすでに多くの積雪があったことから、1日の降雪により小谷や飯山で100cmを越す積雪となった。

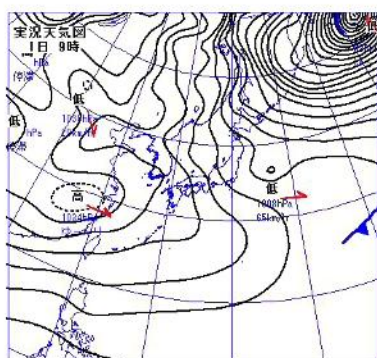


図1-2 地上天気図（1月1日）

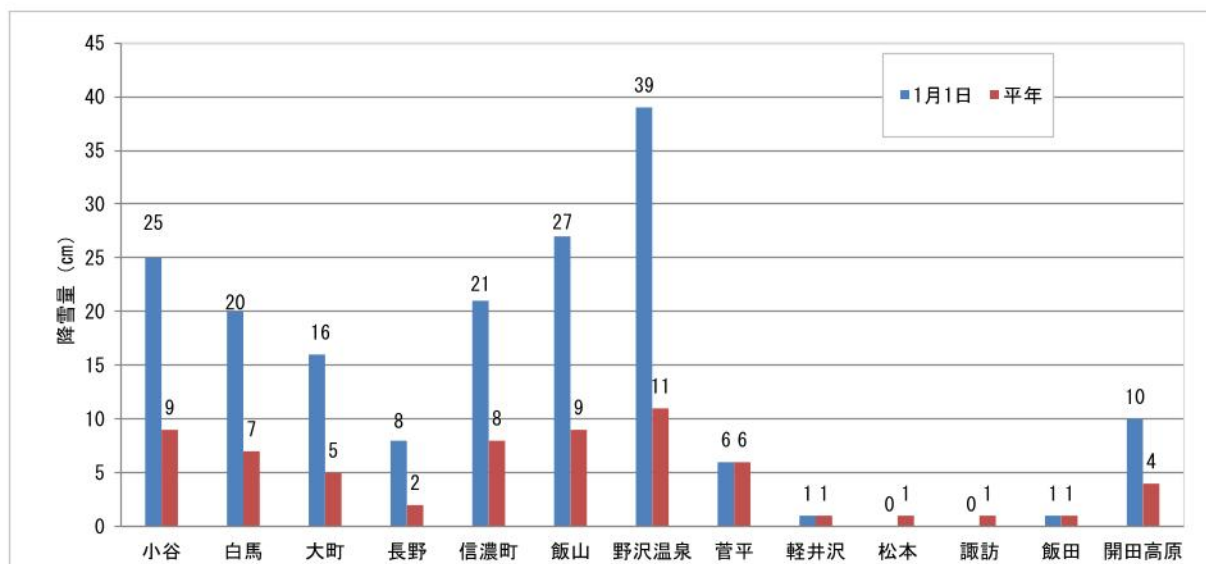


図1-3 降雪量（1月1日）



- 1月7日（大雪警報：小谷村、飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）
- 1月8日（大雪警報：上松町、南木曾町、王滝村、大桑村、阿南町、阿智村、平谷村、根羽村、売木村）

7日に日本海にあった前線を伴った低気圧が東進し、8日は冬型の気圧配置になった。県内は7日遅くから雪が降り、北部では大雪警報が発表され、7日の日降雪量が30cmを超えた所もあった。8日朝、北部の雪は収まり大雪警報も解除されたが、今度は南部で大雪の可能性が高まり、大雪警報が発表された。この間の降雪量は多い所で40cmを超え、平年を大きく上回った。

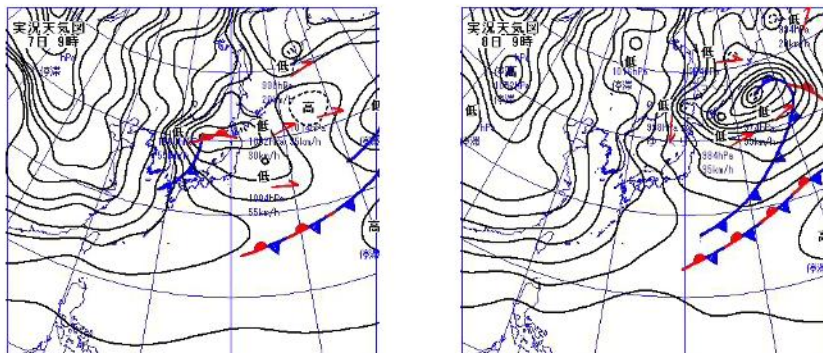


図 1-4 地上天気図（1月7日～8日）

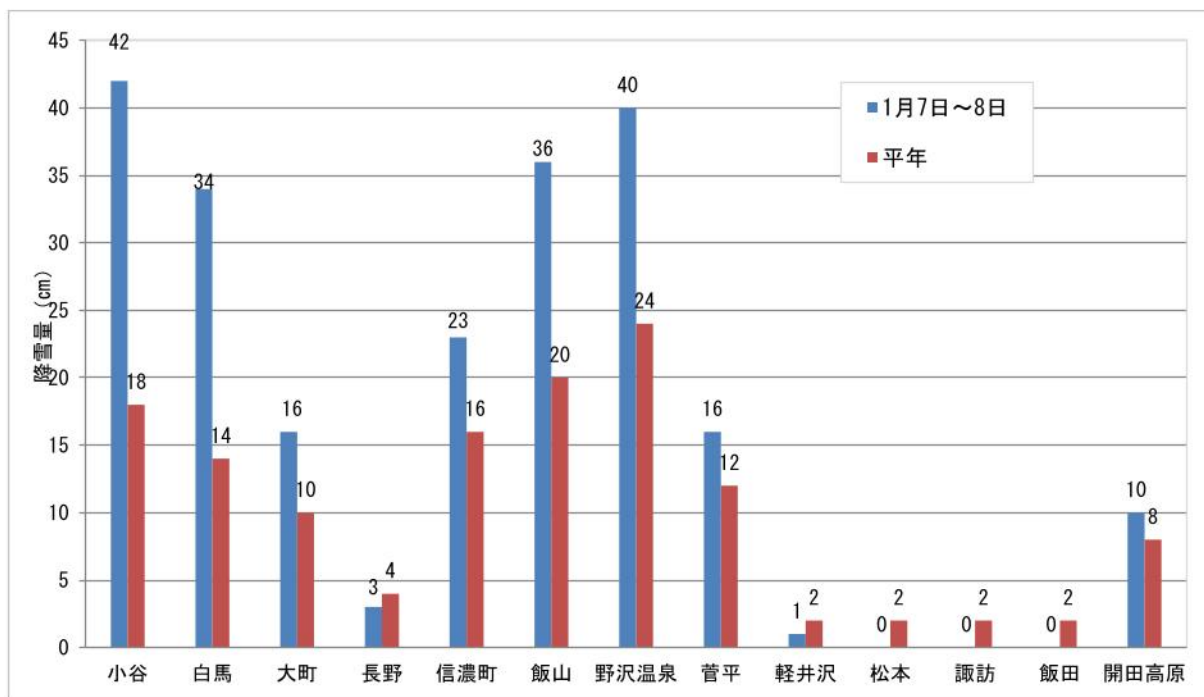


図 1-5 降雪量（1月7日～8日）

□ 1月10日（大雪警報：飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）

10日の日本付近は冬型の気圧配置となり、北陸の所々で強い雪が降った。県内でも10日朝に大雪警報が発表され、飯山や野沢温泉では1時間に3cmを超す強い雪が3時間ほど降り続いたが、昼頃には雪も弱まり、警報は3時間ほどで解除された。この日の降雪量は、野沢温泉では36cm、飯山では30cmとなった。

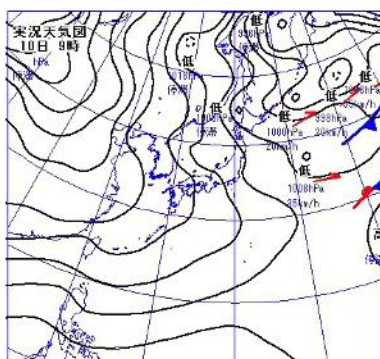


図1-6 地上天気図（1月10日）

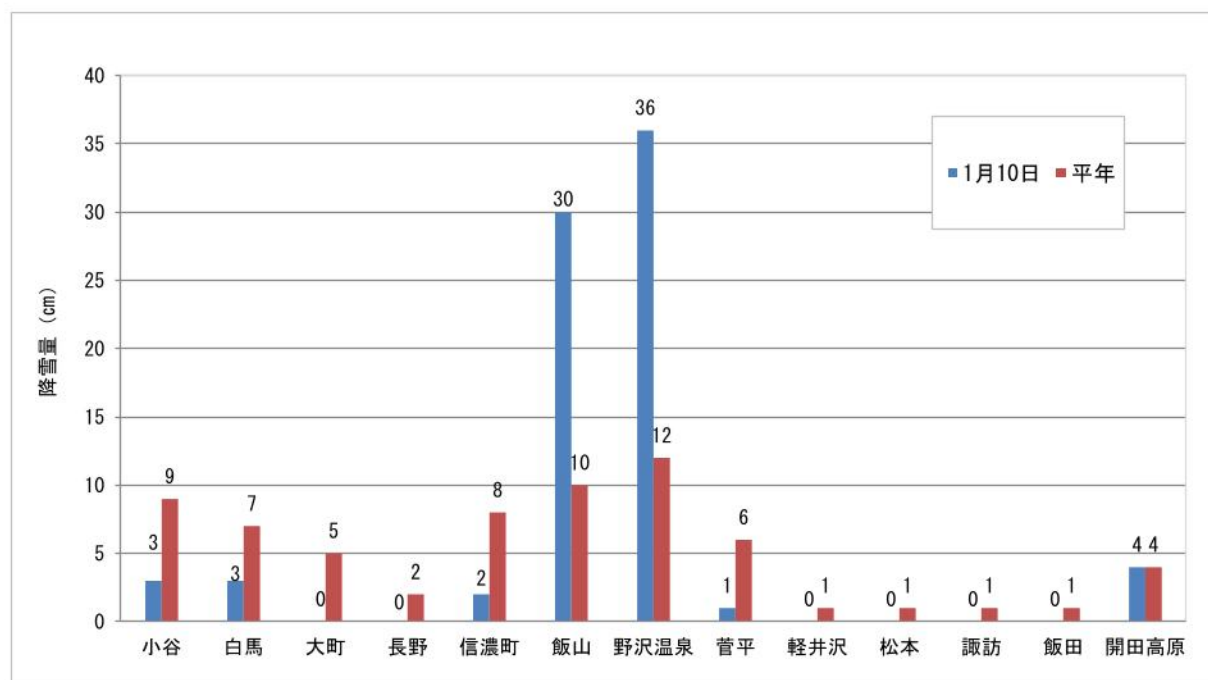


図1-7 降雪量（1月10日）

□ 1月11日（大雪警報：長野市、信濃町、飯綱町、小谷村）

11日は冬型の気圧配置が次第に緩んだものの、朝のうちはまだ雪が降りやすい状態が続いた。小谷では約4時間にわたって1時間に6cmを越す強い雪が降り、長野でも早朝の短時間に雪が強まるなどして、北部に大雪警報が発表されたが、雪は昼前には止み、警報も解除された。この日、小谷では36cmの降雪があり、積雪は154cmに達した。

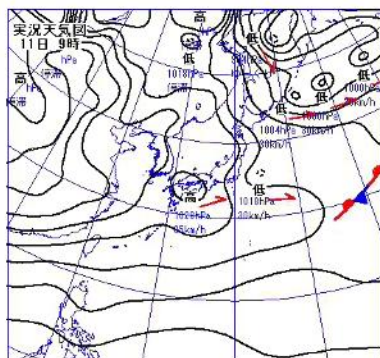


図 1-8 地上天気図（1月11日）

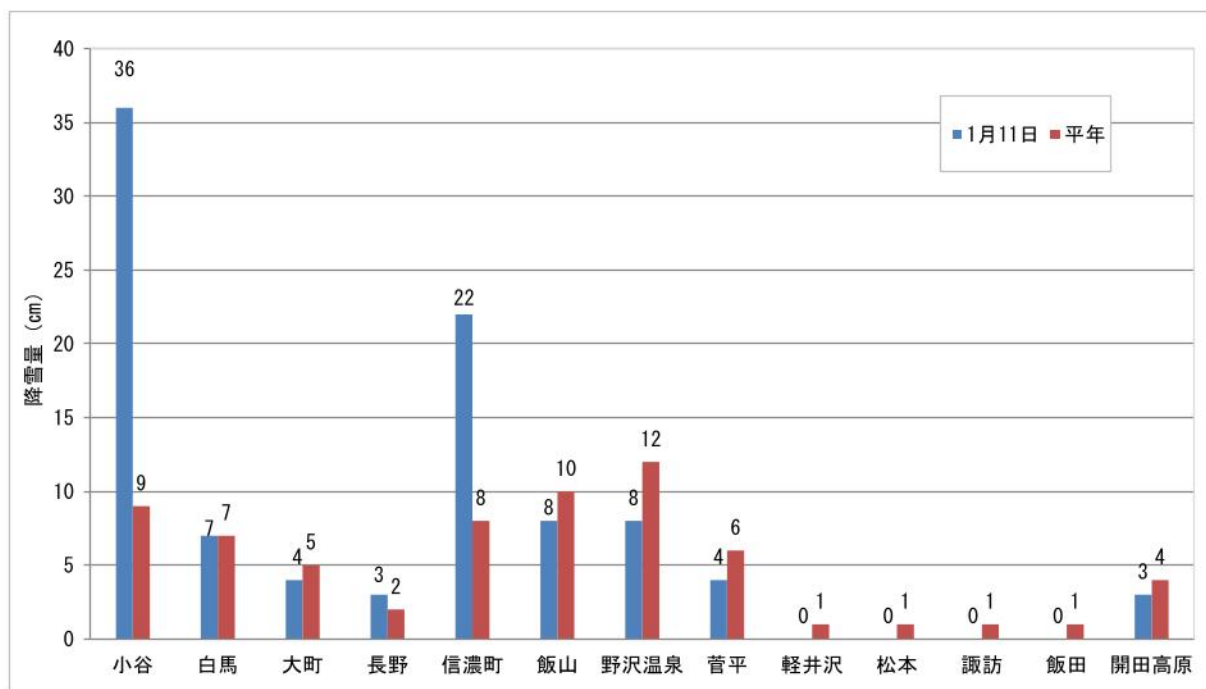


図 1-9 降雪量（1月11日）



□ 1月19日（大雪警報：小谷村、飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村）

この日、日本付近は冬型の気圧配置となった。北部では、18日夜から19日にかけて降雪となり、雪が強まった小谷では、19日早朝に大雪警報が発表された。その後、小谷では昼前には次第に雪も弱まったが、今度は中野飯山方面で大雪警報が発表され、夕方にかけて雪が降り続いた。この日だけで、小谷では22cm、飯山で37cm、野沢温泉では43cmの降雪量となった。野沢温泉では、前日まで積雪が漸減していたが、この降雪で150cmを越す積雪となった。

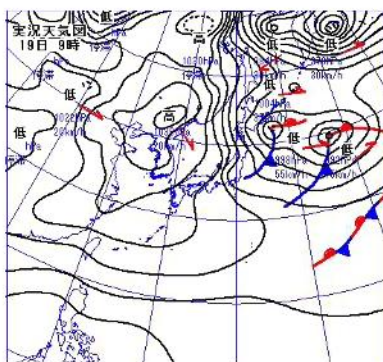


図 1-10 地上天気図（1月19日）

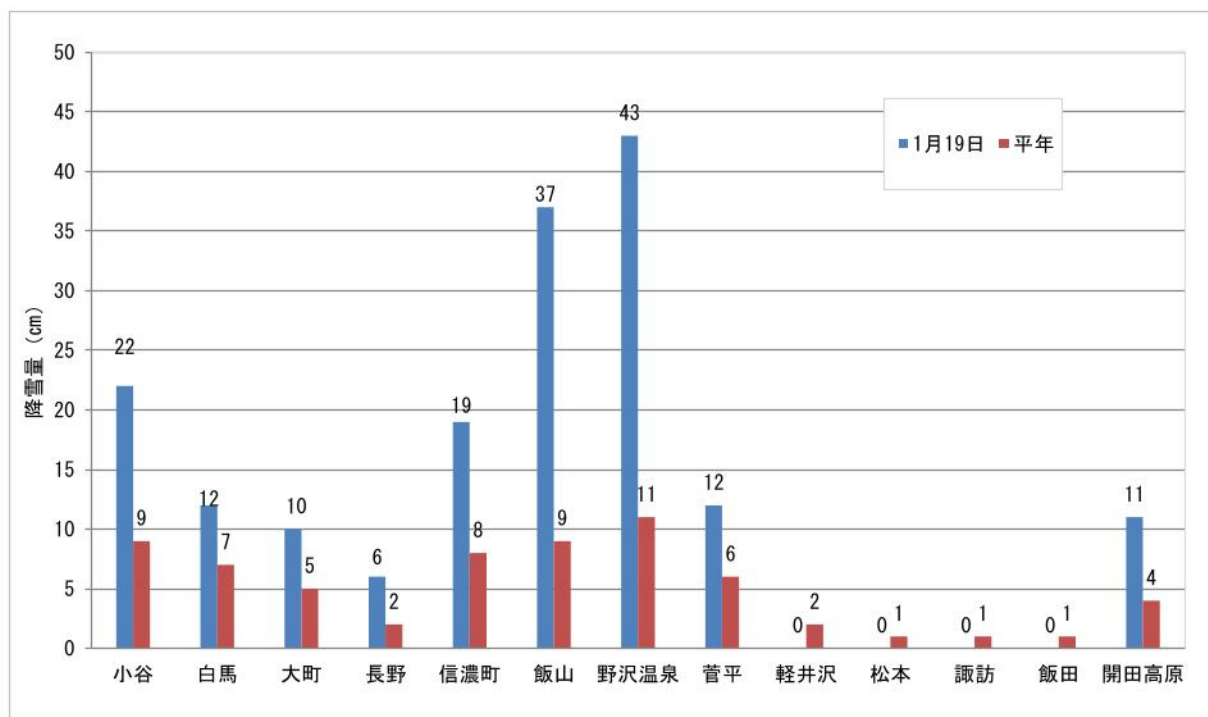


図 1-11 降雪量（1月19日）

□ 1月30日（大雪警報：飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村、小谷村）

冬型の気圧配置となって、北部では29日夜から所々で強い雪が降り、30日未明に大雪警報が発表された。しかし次第に移動性高気圧に覆われるのにしたがって雪も弱まり、30日朝には大雪警報も解除された。29日夜から30日朝までの各地の降雪量は10cm前後と、それほど多くはなかった。

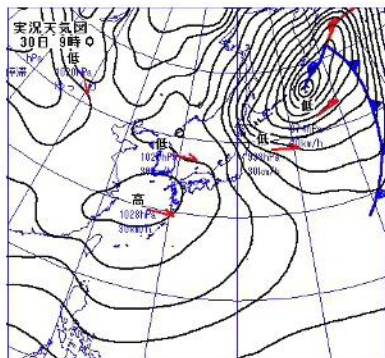


図 1-12 地上天気図（1月30日）

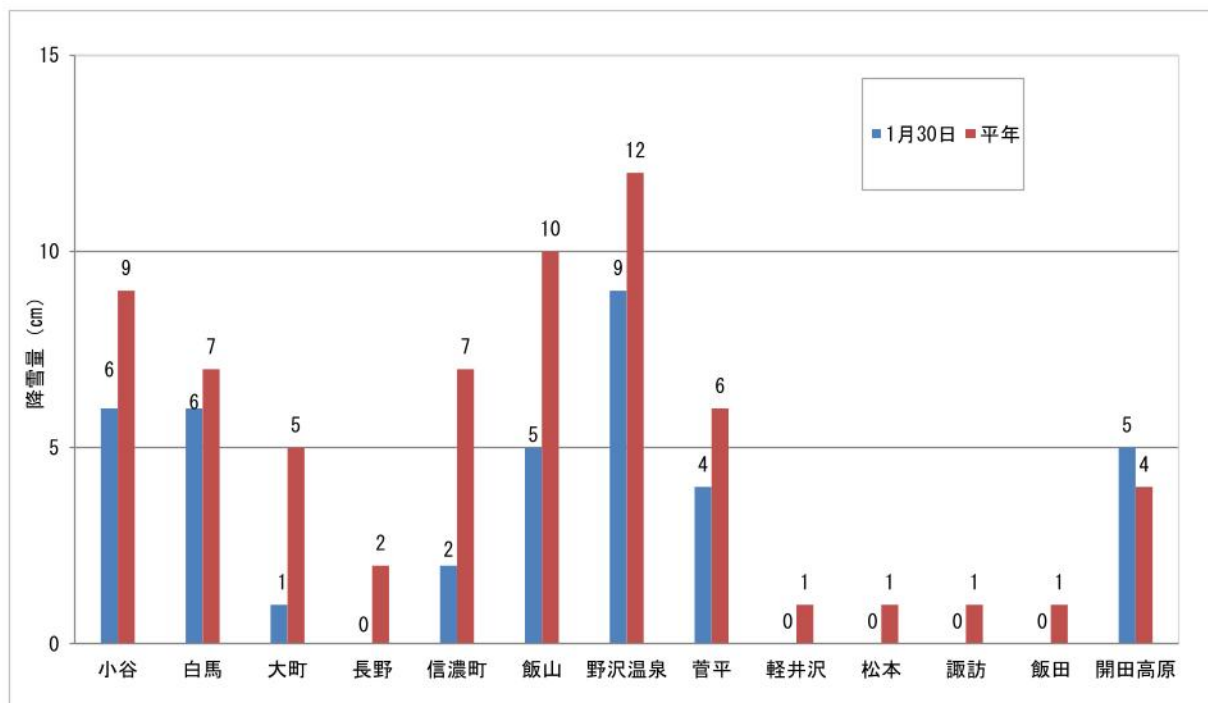


図 1-13 降雪量（1月30日）

□ 2月8日～9日（大雪警報：長野市、信濃町、飯綱町、中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉、信濃町、小谷村）

この間、冬型の気圧配置が続き、北部では雪の降りやすい状態が続いた。とくに8日の夜は、寒気を伴った気圧の谷が通過した影響で雪が強まり、大雪警報が発表されたほか、飯山や野沢温泉で1時間に10cmを越す強い雪が降った。この間の降雪量は、飯山や野沢温泉で50cmを越すなど、平年を大きく上回った。

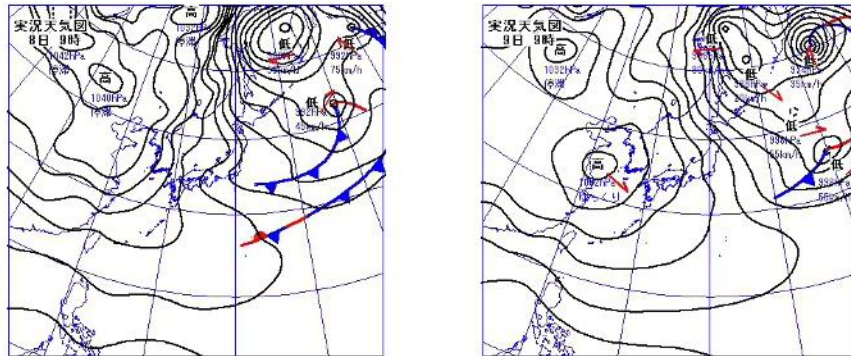


図 1-14 地上天気図（2月8日～9日）

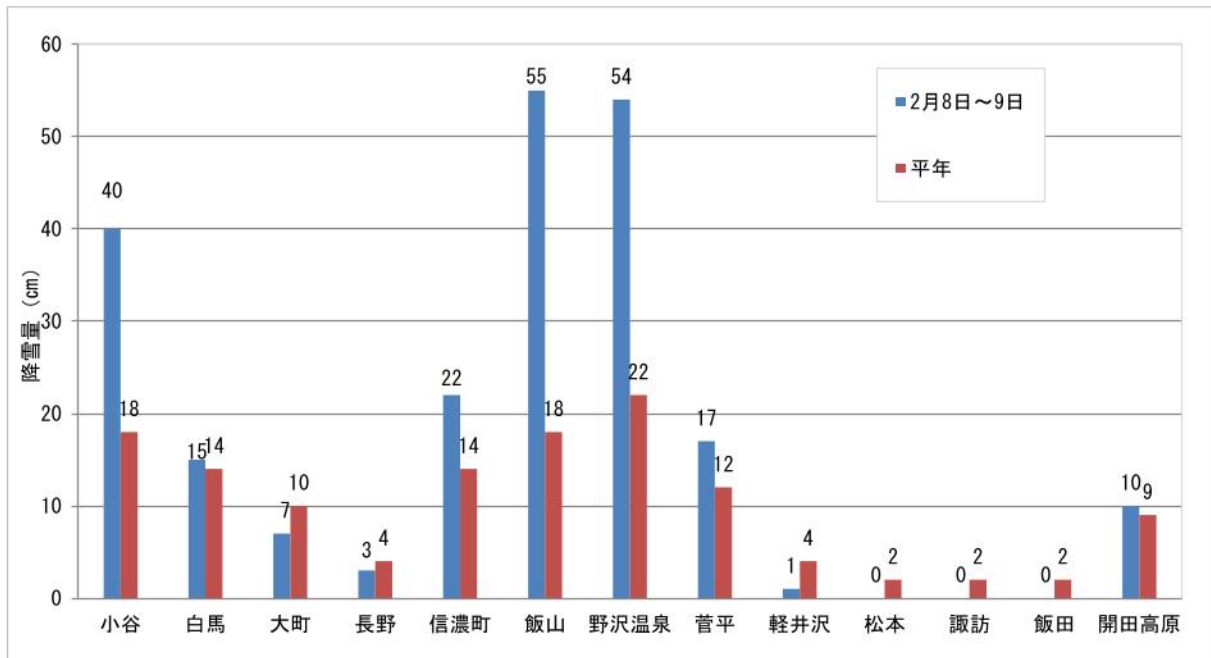


図 1-15 降雪量（2月8日～9日）

- 2月17日～18日（大雪警報：長野市、信濃町、小川村、飯綱町、飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村、大町市、白馬村、小谷村）

この間、日本付近は冬型の気圧配置が続き、日本海側では顕著な大雪に関する情報が発表された所もあった。県内は北部で雪の降りやすい状態となり、短時間で雪が強まることは少なかったものの、断続的に雪が降り続いた。このため、多い所では小谷で45cm、野沢温泉で42cmなど、各地で平年を上回る降雪量となり、さらに小谷と飯山では、前日まで1mを下回っていた積雪が、再び1mを超えた。

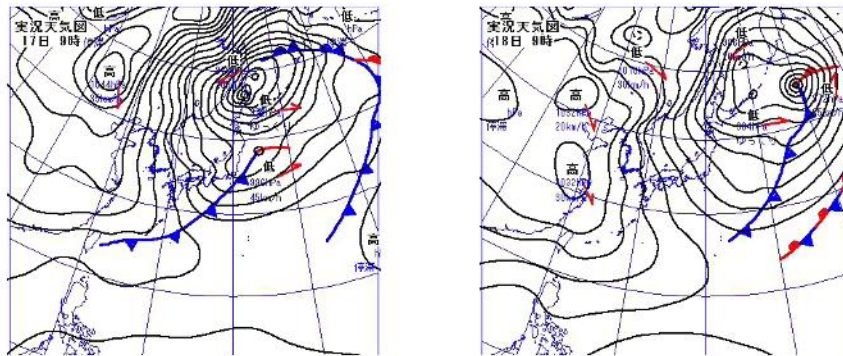


図 1-16 地上天気図（2月17日～18日）

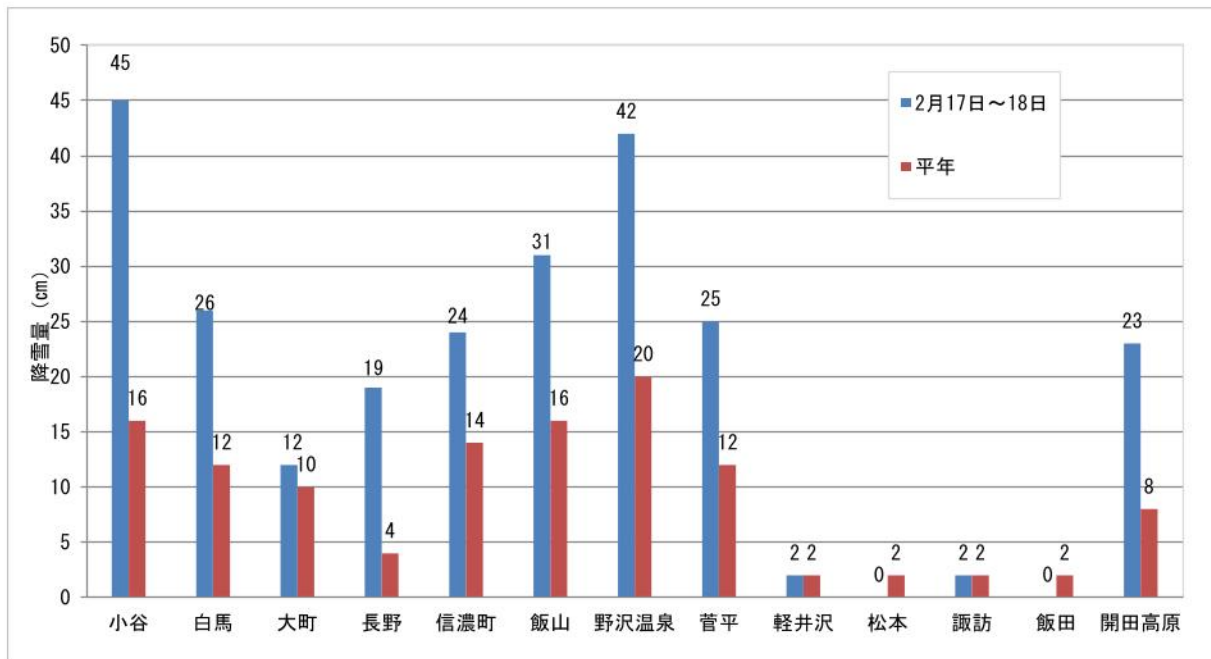


図 1-17 降雪量（2月17日～18日）

表 1 被害状況(令和3年1月1日~3月31日)

市町村名	人的被害(人)			被害額(千円)			市町村数累計
	死者 (うち災害関連死)	重傷	軽傷	公立文教施設	その他被害	総額	
大町市		1	1	0	0	0	1
池田町				0	642	642	1
松川村				0	0	0	
白馬村		2		120	0	120	1
小谷村		3	1	0	0	0	1
北アルプス地域計	0	6	2	120	642	762	4
長野市		1	1	0	129	129	1
須坂市				0	0	0	
千曲市				0	0	0	
坂城町				0	0	0	
小布施町				0	0	0	
高山村				0	0	0	
信濃町		1	1	0	0	0	1
飯綱町		1	1	0	0	0	1
小川村				0	0	0	
長野地域計	0	3	3	0	129	129	3
中野市		1	1	0	0	0	1
飯山市			1	0	308	308	1
山ノ内町			2	0	0	0	1
木島平村	1(1)		1	0	0	0	1
野沢温泉村		1	2	0	0	0	1
栄村			2	0	0	0	1
北信地域計	1(1)	2	9	0	308	308	6
計	1(1)	11	14	120	1,079	1,199	13

3 地域



## 災害番号 2

1. 災害の種類（または名称） 強風
2. 災害発生日（または期間） 令和3年1月7日
3. 災害発地域（または場所） 安曇野市
4. 気象概況

前線を伴った低気圧が発達しながら日本海を東進した。そのため全国的に風が強く、秋田県北部の八森で最大瞬間風速 43.4m/s を記録した。

県内では昼前から昼過ぎにかけて南から西よりの強い風が吹いた。この日1月として日最大風速が観測史上1位となったのは松本今井(14.1m/s)、佐久(8.7m/s)、飯島(10.4m/s)の3地点、日最大瞬間風速が観測史上1位となったのは松本今井(21.6m/s)、佐久(17.9m/s)の2地点だった。

この強風により安曇野市では農林水産業施設に被害が生じた。

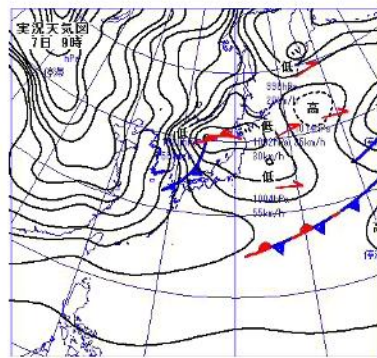


図 2-1 地上天気図（1月7日）



図 2-2 安曇野市付近の3地点における風速の時系列変化  
(1月7日)

表 2-1 各地の風速（1月7日）

単位：風速 m/s 風向 16 方位

要素 \ 地点	穂高	松本	松本今井
平均風速	3.6	6.4	7.8
最大風速	7.5	10.9	14.1
最大風速時の風向	南南東	南	南
最大瞬間風速	15.9	19.1	21.6
最大瞬間風速時の風向	南	南南西	西
最多風向	南	南	南

表 2-2 被害状況(1月7日)

市町村名	被害額（千円）		市町村 数累計
	農林水産 業施設	総 額	
松本市	0	0	
塩尻市	0	0	
安曇野市	978	978	1
筑北村	0	0	
麻績村	0	0	
生坂村	0	0	
山形村	0	0	
朝日村	0	0	
松本地域計	978	978	1
計	978	978	1

1 地域

### 災害番号 3

1. 災害の種類（または名称） 突風
2. 災害発生日（または期間） 令和3年1月29日
3. 災害発地域（または場所） 駒ヶ根市、辰野町
4. 気象概況

この日、日本海の低気圧が発達しながら北海道へ進み、日本付近は強い冬型の気圧配置となった。そのため全国的に風が強く、北海道、東北、北陸、東海で最大瞬間風速が 30m/s を超えた所もあった。

県内でも強い風が吹き、最大瞬間風速は伊那で 15.7m/s、辰野で 14.0m/s を記録した。駒ヶ根市と辰野町では、住家に被害が生じた。

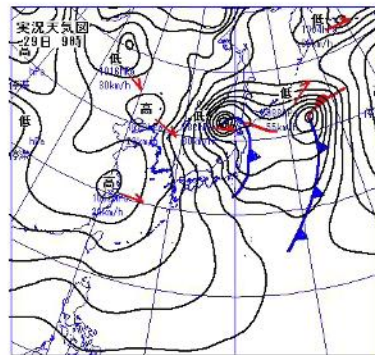


図 3-1 地上天気図（1月29日）

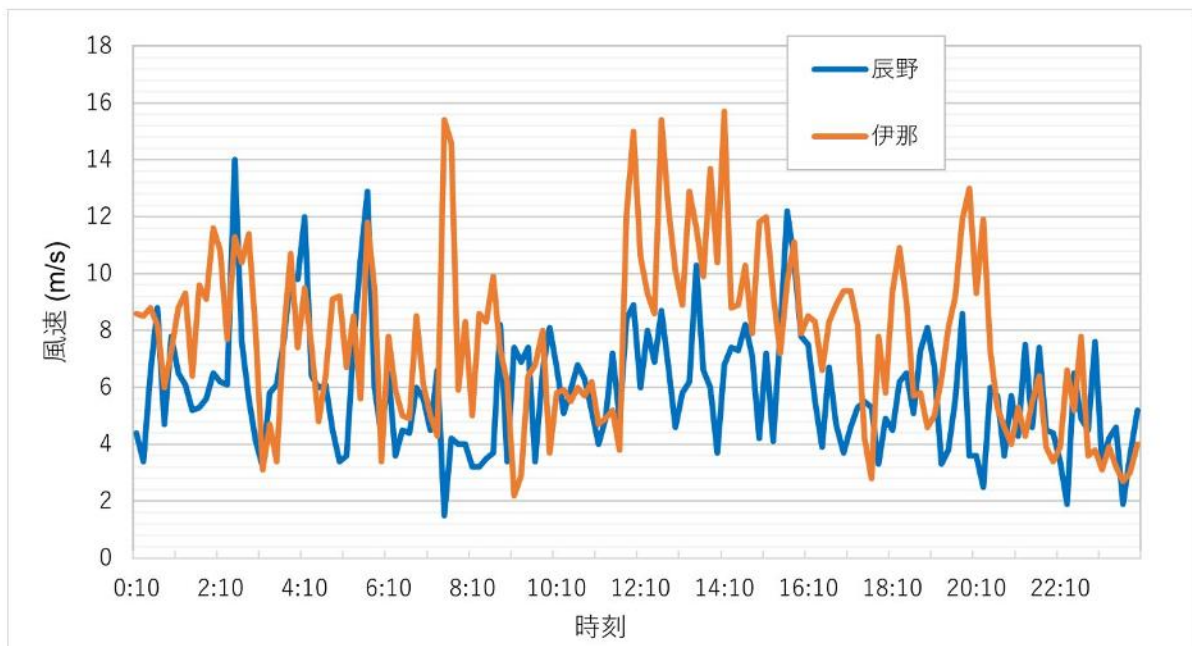


図 3-2 辰野と伊那の 10 分ごとの風速の推移（1月29日）



表 3-1 辰野と伊那の風速（1月29日）

単位：風速 m/s 風向 16 方位

要素 \ 地点	辰野	伊那
平均風速	2.0	3.6
最大風速	5.2	7.3
最大風速時の風向	西	西北西
最大瞬間風速	14.0	15.7
最大瞬間風速時の風向	西	西南西
最多風向	南	南南西

表 3-2 被害状況（1月29日）

市町村名	住家被害			市町村 数累計
	一部破損			
	棟	世帯	人	
伊那市				
駒ヶ根市	6	6	15	1
辰野町	1	2	8	1
箕輪町				
飯島町				
南箕輪村				
中川村				
宮田村				
上伊那地域計	7	8	23	2
計	7	8	23	2

1 地域

## 災害番号 4

1. 災害の種類（または名称） 地すべり
2. 災害発生日（または期間） 令和元年11月7日～令和3年3月11日
3. 災害発地域（または場所） 池田町
4. 気象概況

地すべりが発生した令和元年11月、穂高の降水量は平年を大きく下回った。その後も期間を通して平年並みか平年を下回る降水量の月が多く、期間内の合計降水量は平年より150mmほど少なかった。ただし、令和2年の7月には気象庁により「令和2年7月豪雨」と命名された大雨があり、この月だけは平年を大きく上回った。地すべりにより、池田町で公共土木施設に被害が生じた。

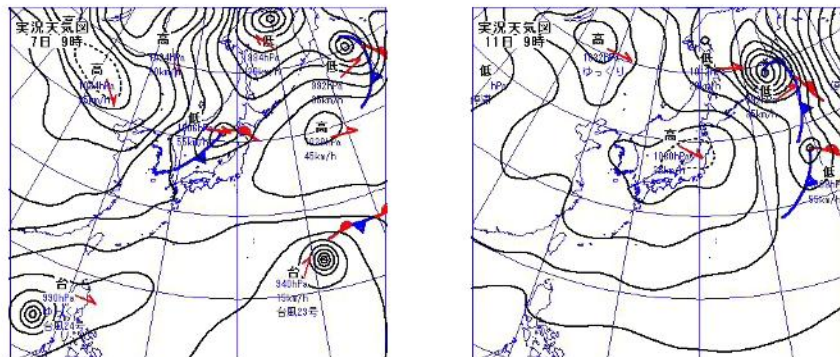


図 4-1 地上天気図（期間の初めと最後の日）

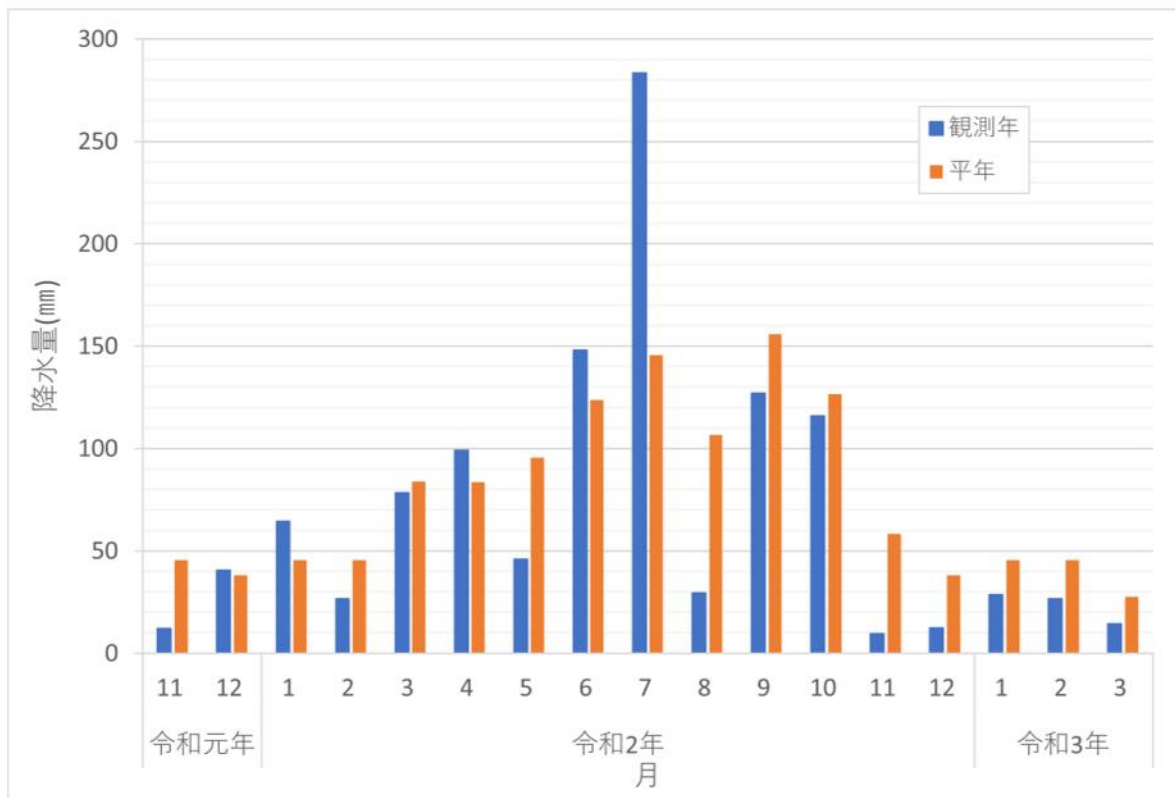


図 4-2 期間内の穂高の月降水量の推移

表 4-1 月降水量（穂高）

単位:mm

月	月降水量	平年値
令和元年 11 月 1 日～6 日	0	12.1
令和元年 11 月 7 日～30 日	12	45.5
令和元年 12 月	40.5	38.2
令和 2 年 1 月	64.5	45.4
令和 2 年 2 月	26.5	45.5
令和 2 年 3 月	78.5	83.8
令和 2 年 4 月	99	83.5
令和 2 年 5 月	46	95.6
令和 2 年 6 月	148	123.7
令和 2 年 7 月	283.5	145.5
令和 2 年 8 月	29.5	106.7
令和 2 年 9 月	127	155.8
令和 2 年 10 月	116	126.6
令和 2 年 11 月	9.5	58.4
令和 2 年 12 月	12.5	38.2
令和 3 年 1 月	28.5	45.4
令和 3 年 2 月	26.5	45.5
令和 3 年 3 月 1 日～11 日	14.5	27.5
令和元年 11 月 7 日～ 令和 3 年 3 月 11 日	1162.5	1310.8

表 4-2 被害状況（令和元年 11 月 7 日～令和 3 年 3 月 11 日）

市町村名	被害額（千円）		市町村 数累計
	公共土木施設	総 額	
大町市	0	0	
池田町	148,048	148,048	1
松川村	0	0	
白馬村	0	0	
小谷村	0	0	
北アルプス地域計	148,048	148,048	1
計	148,048	148,048	1

1 地域

## 災害番号 5

1. 災害の種類（または名称） 凍霜害
2. 災害発生日（または期間） 令和3年4月6日～27日
3. 災害発地域（または場所） 小諸市以下7地域 36市町村
4. 気象概況

令和3年の春は関東から東北の広い範囲で凍霜害が発生し、長野県でも大規模な被害があった。その主な要因としては2月から4月上旬にかけて異常なほど気温が高かったこと、および4月中旬以降の気温は平年並みか低い日が多かったことが挙げられる。つまり、春先の高温により植物の成長が速まり、凍霜害の被害を受けやすい段階になったところで低温の日が発生し、被害が大きくなったと考えられる。とくに期間の終わりの3日間の最低気温は大きく平年を下回った。

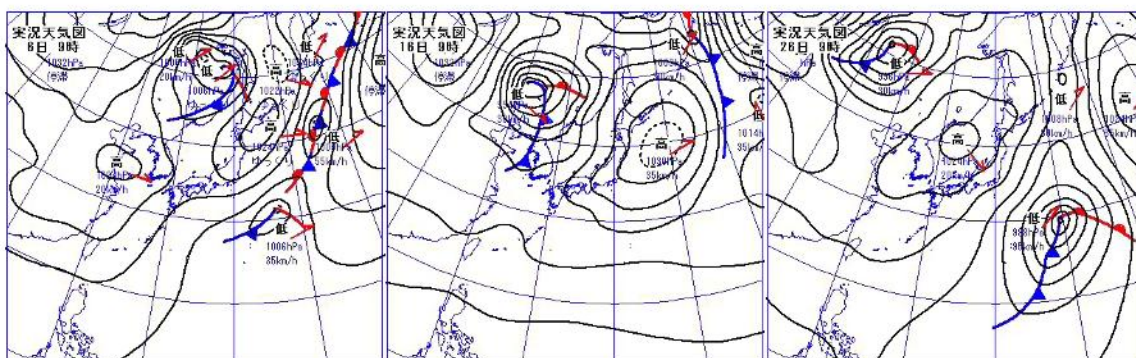


図 5-1 地上天気図（4月6日、16日、26日）

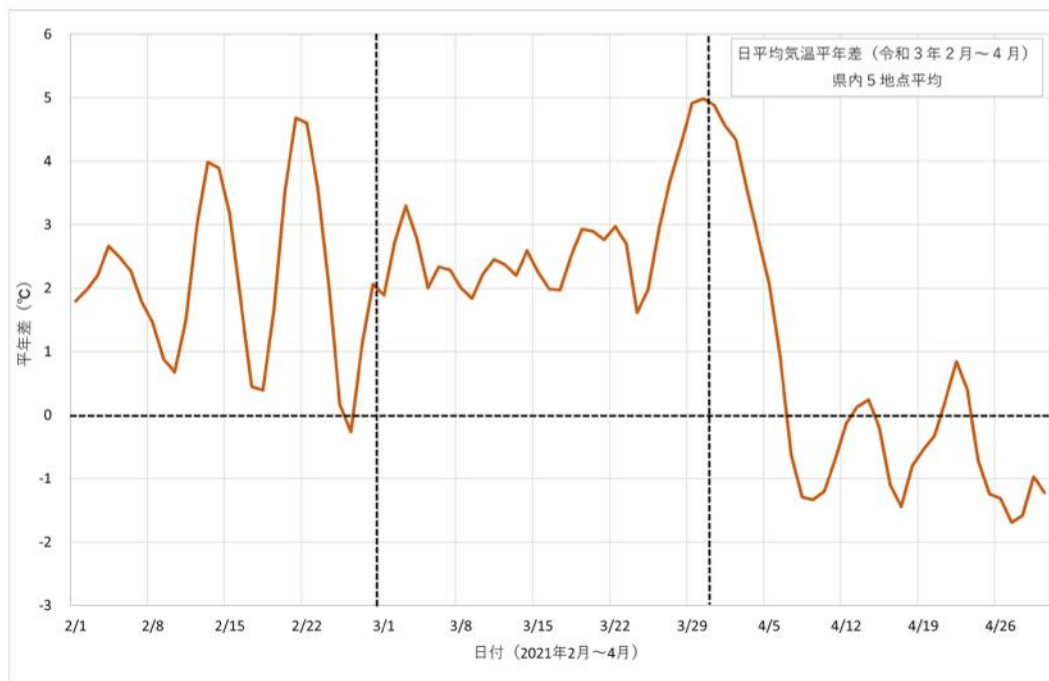


図 5-2 県内5地点の日平均気温平年差  
(5地点：長野、松本、諏訪、軽井沢、飯田)



表 5-1 各地の最低気温（4月23日～25日） 単位：℃

要素 \ 地点	長野	松本	諏訪	軽井沢	飯田
4月25日	3.2(-3.6)	3.8(-2.6)	4.4(-1.9)	-2.1(-4.6)	7.7(-1.0)
4月26日	2.0(-5.0)	0.6(-6.0)	0.7(-5.8)	-4.5(-7.1)	7.8(-4.6)
4月27日	0.2(-7.0)	0.0(-6.8)	0.3(-6.4)	-5.0(-7.8)	8.0(-5.5)

注) カッコ内は平年差

表 5-2 被害状況（4月6日～27日）

市町村名	被害額（千円）		市町村 数累計
	農産被害	総額	
小諸市	58,169	58,169	1
佐久市	114,372	114,372	1
佐久穂町	28,527	28,527	1
小海町	0	0	
川上村	0	0	
南牧村	0	0	
南相木村	0	0	
北相木村	0	0	
軽井沢町	0	0	
御代田町	0	0	
立科町	38,854	38,854	1
<b>佐久地域計</b>	<b>239,922</b>	<b>239,922</b>	<b>4</b>
伊那市	17,008	17,008	1
駒ヶ根市	6,228	6,228	1
辰野町	1,569	1,569	1
箕輪町	7,931	7,931	1
飯島町	3,159	3,159	1
南箕輪村	294	294	1
中川村	3,498	3,498	1
宮田村	5,767	5,767	1
<b>上伊那地域計</b>	<b>45,454</b>	<b>45,454</b>	<b>8</b>
飯田市	11,067	11,067	1
松川町	2,924	2,924	1
高森町	9,752	9,752	1
阿南町	0	0	
阿智村	0	0	
平谷村	0	0	
根羽村	0	0	
下條村	0	0	
売木村	0	0	
天龍村	0	0	
泰阜村	0	0	
喬木村	1,507	1,507	1
豊丘村	1,759	1,759	1
大鹿村	0	0	
<b>南信州地域計</b>	<b>27,009</b>	<b>27,009</b>	<b>5</b>

市町村名	被害額（千円）		市町村 数累計
	農産被害	総額	
松本市	727,850	727,850	1
塩尻市	90,296	90,296	1
安曇野市	311,026	311,026	1
筑北村	0	0	
麻績村	1,428	1,428	1
生坂村	793	793	1
山形村	33,026	33,026	1
朝日村	651	651	1
<b>松本地域計</b>	<b>1,165,070</b>	<b>1,165,070</b>	<b>7</b>
大町市	31,417	31,417	1
池田町	0	0	
松川村	20,912	20,912	1
白馬村	0	0	
小谷村	0	0	
<b>北アルプス地域計</b>	<b>52,329</b>	<b>52,329</b>	<b>2</b>
長野市	132,972	132,972	1
須坂市	6,517	6,517	1
千曲市	57,499	57,499	1
坂城町	13,085	13,085	1
小布施町	6,520	6,520	1
高山村	1,499	1,499	1
信濃町	0	0	
飯綱町	14,000	14,000	1
小川村	0	0	
<b>長野地域計</b>	<b>232,092</b>	<b>232,092</b>	<b>7</b>
中野市	215,659	215,659	1
飯山市	5,657	5,657	1
山ノ内町	48,672	48,672	1
木島平村	0	0	
野沢温泉村	0	0	
栄村	0	0	
<b>北信地域計</b>	<b>269,988</b>	<b>269,988</b>	<b>3</b>
<b>計</b>	<b>2,031,864</b>	<b>2,031,864</b>	<b>36</b>

7 地域

## 災害番号 6

1. 災害の種類（または名称） 大雨
2. 災害発生日（または期間） 令和3年5月20日～21日
3. 災害発地域（または場所） 上田市以下7地域 27市町村
4. 気象概況

20日は低気圧が対馬海峡へ進み梅雨前線が北上し、西日本から東日本、北日本へと雨の範囲が広がっていった。21日は停滞した梅雨前線と日本海を進んだ低気圧の影響で全国的に大雨となった。

県内でも20日の夕方頃から雨が降り始め、南部を中心に大雨となり、21日の日降水量は、高遠(79.0 mm)、杉島(127.5 mm)、須原(162.5 mm)、南木曾(194.5 mm)、大鹿(151.0 mm)の5地点で5月としての観測史上1位の値を更新した。また御嶽山では2日間の合計降水量が300 mmを上回る大雨となった。この大雨により、飯島町で住家に被害が発生したほか、木曾、南信州、松本地域を中心に公共土木施設などに被害が生じた。

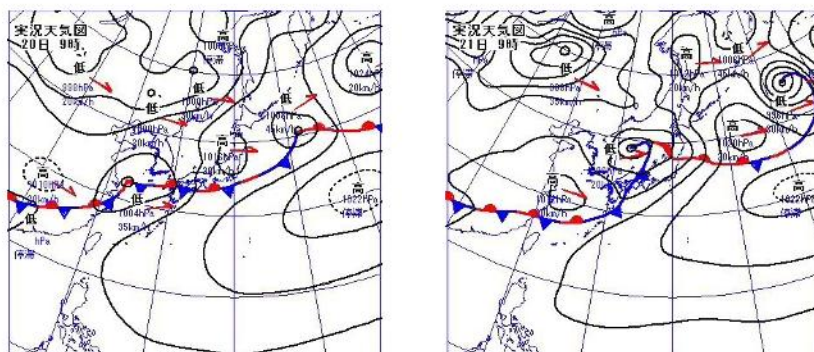


図 6-1 地上天気図（5月20日、21日）

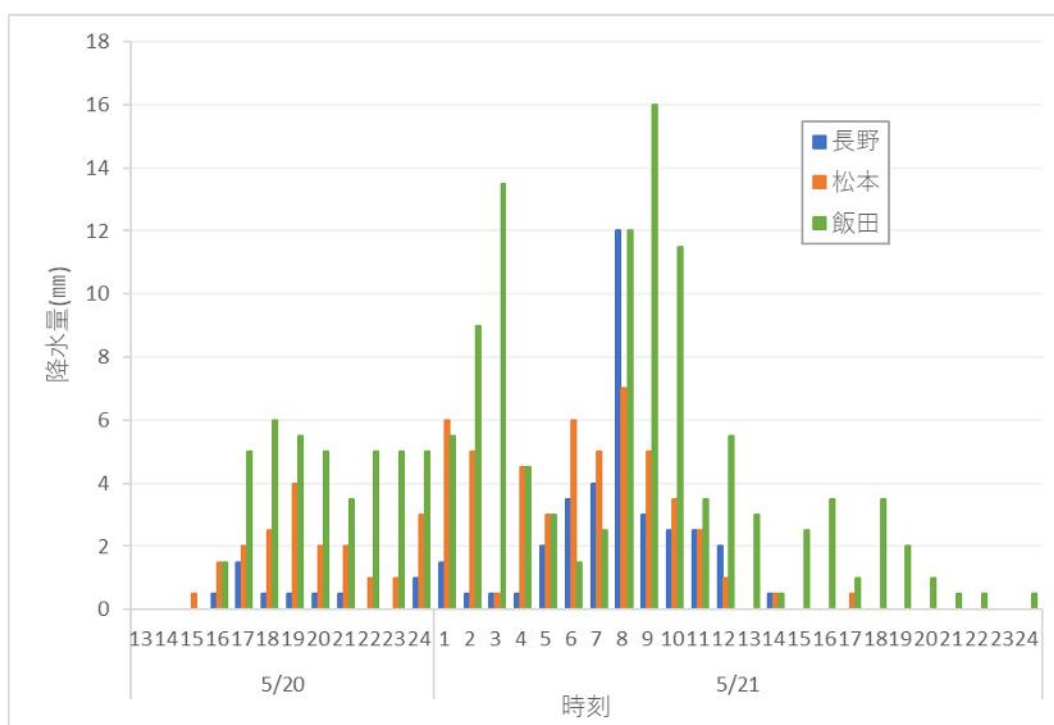


図 6-2 各地の時間降水量（5月20日午後～21日）

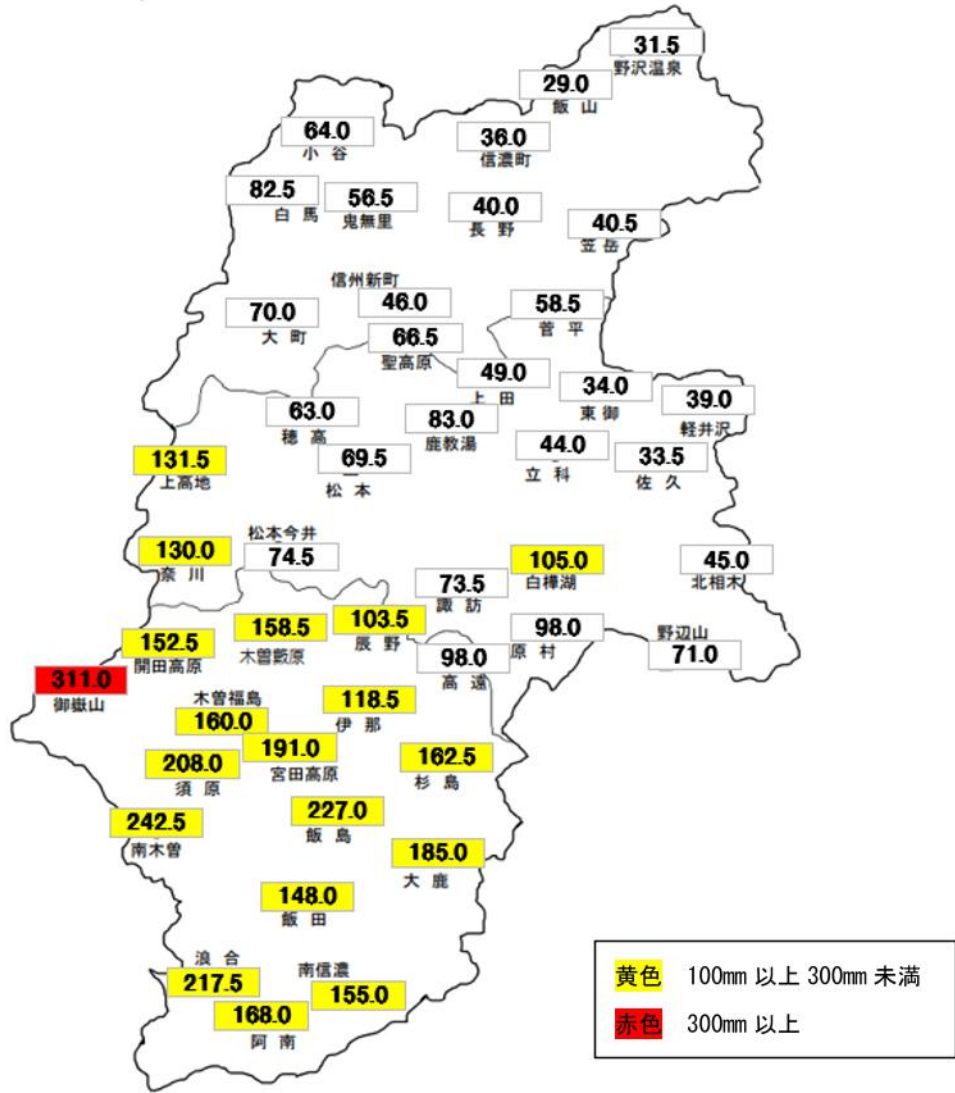


図 6-3 県内降水量分布図（5月20日～21日） 単位：mm



表6 被害状況(5月20日~21日)

市町村名	住家被害		被害額(千円)				市町村 数累計
	床下浸水		農林水産 業施設	公共土木 施設	農地被害	総額	
	棟	世帯					
小諸市			0	0	0	0	
佐久市			0	0	0	0	
佐久穂町			0	0	0	0	
小海町			0	0	0	0	
川上村			0	0	0	0	
南牧村			0	0	0	0	
南相木村			0	0	0	0	
北相木村			0	0	0	0	
軽井沢町			0	0	0	0	
御代田町			0	22,008	0	22,008	1
立科町			0	0	0	0	
<b>佐久地域計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>22,008</b>	<b>0</b>	<b>22,008</b>	<b>1</b>
上田市			0	6,523	0	6,523	1
東御市			0	0	0	0	
長和町			0	0	0	0	
青木村			0	0	0	0	
<b>上田地域計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>6,523</b>	<b>0</b>	<b>6,523</b>	<b>1</b>
岡谷市			0	0	0	0	
諏訪市			0	5,000	0	5,000	1
茅野市			35,000	50,970	7,000	92,970	1
下諏訪町			0	0	0	0	
富士見町			0	0	0	0	
原村			2,000	0	0	2,000	1
<b>諏訪地域計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>37,000</b>	<b>55,970</b>	<b>7,000</b>	<b>99,970</b>	<b>3</b>
伊那市			15,000	7,000	5,000	27,000	1
駒ヶ根市			13,650	8,000	4,000	25,650	1
辰野町			0	0	0	0	
箕輪町			900	0	0	900	1
飯島町	2	2	13,100	0	26,000	39,100	1
南箕輪村			0	0	0	0	
中川村			49,500	0	6,000	55,500	1
宮田村			0	0	0	0	
<b>上伊那地域計</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>92,150</b>	<b>15,000</b>	<b>41,000</b>	<b>148,150</b>	<b>5</b>

市町村名	住家被害		被害額（千円）				市町村 数累計
	床下浸水		農林水産 業施設	公共土木 施設	農地被害	総額	
	棟	世帯					
飯田市			0	33,151	0	33,151	1
松川町			12,000	0	0	12,000	1
高森町			25,216	0	4,000	29,216	1
阿南町			6,700	5,701	32,000	44,401	1
阿智村			0	0	0	0	
平谷村			0	0	0	0	
根羽村			0	0	0	0	
下條村			0	4,215	5,000	9,215	1
売木村			5,000	0	8,000	13,000	1
天龍村			0	20,000	0	20,000	1
泰阜村			0	0	1,000	1,000	1
喬木村			300	0	0	300	1
豊丘村			2,000	10,000	6,000	18,000	1
大鹿村			6,300	58,680	45,000	109,980	1
南信州地域計	0	0	57,516	131,747	101,000	290,263	11
木曾町			1,000	122,966	0	123,966	1
上松町			1,000	0	0	1,000	1
南木曾町			15,137	85,000	11,000	111,137	1
木祖村			0	33,908	0	33,908	1
王滝村			0	0	0	0	
大桑村			9,338	51,637	8,000	68,975	1
木曾地域計	0	0	26,475	293,511	19,000	338,986	5
松本市			0	210,585	0	210,585	1
塩尻市			0	0	0	0	
安曇野市			0	0	0	0	
筑北村			0	0	0	0	
麻績村			0	0	0	0	
生坂村			0	0	0	0	
山形村			0	0	0	0	
朝日村			0	0	0	0	
松本地域計	0	0	0	210,585	0	210,585	1
計	2	2	213,141	735,344	168,000	1,116,485	27

7 地域

## 災害番号 7

1. 災害の種類（または名称） 降雹
2. 災害発生日（または期間） 令和3年6月16日～17日
3. 災害発地域（または場所） 山ノ内町
4. 気象概況

6月16日から17日にかけて梅雨前線上の低気圧が発達しながら日本の南岸を進み、16日の未明には鹿児島県で1時間に120mm以上の雨が降り、記録的短時間大雨情報が発表された。関東甲信越地方の上空には強い寒気が流れ込み、各地で雷を伴う局地的な大雨となった。

県内でも日最大10分間降水量が16日には鹿教湯(9.5mm)で、17日には伊那(12.5mm)で6月としては観測史上1位の値を更新する等局地的に強い雨が降ったほか、山ノ内市では雹により農産物に被害が生じた。

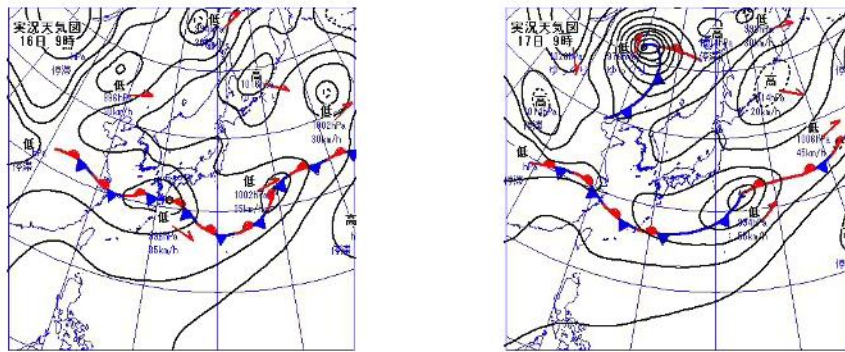


図 7-1 地上天気図（6月16日、17日）

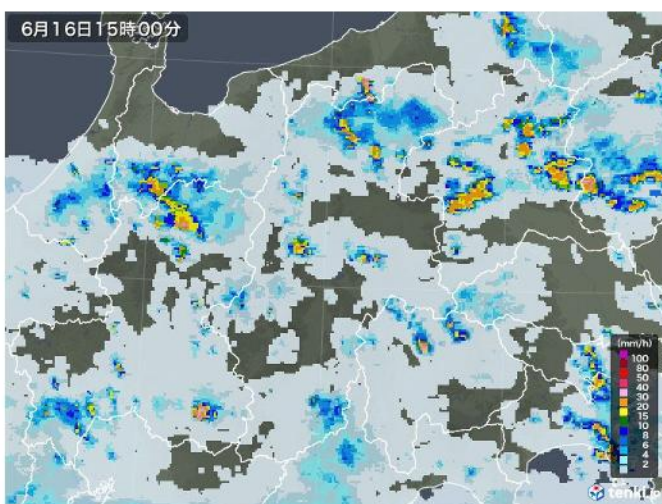


図 7-3 長野県内の雨雲の様子（16日15時、17日15時）  
(tenki.jp 「過去の天気 雨雲レーダー」 <https://tenki.jp/past/radar/> から引用)

表7 被害状況(6月16日、17日)

市町村名	被害額(千円)		市町村 数累計
	農産被害	総額	
中野市	0	0	
飯山市	0	0	
山ノ内町	10,380	10,380	1
木島平村	0	0	
野沢温泉村	0	0	
栄村	0	0	
北信地域計	10,380	10,380	1
計	10,380	10,380	1

1 地域



## 災害番号 8

1. 災害の種類（または名称） 大雨
2. 災害発生日（または期間） 令和3年6月14日
3. 災害発地域（または場所） 東御市
4. 気象概況

6月14日は関東甲信地方に梅雨入りが発表された日である。梅雨前線が日本の南に停滞し、全国的に大気の状態が不安定となり、北海道や山形県で記録的短時間大雨情報が発表されるほどの猛烈な雨が降った。

県内でも上田地域を中心に各地で局地的な大雨となり、穂高では日最大10分間降水量が6月としては観測史上最大の値(8.5 mm)となったほか、東御市ではこの大雨により農地に被害が発生した。

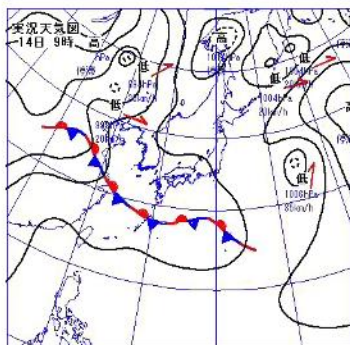


図 8-1 地上天気図（6月14日）

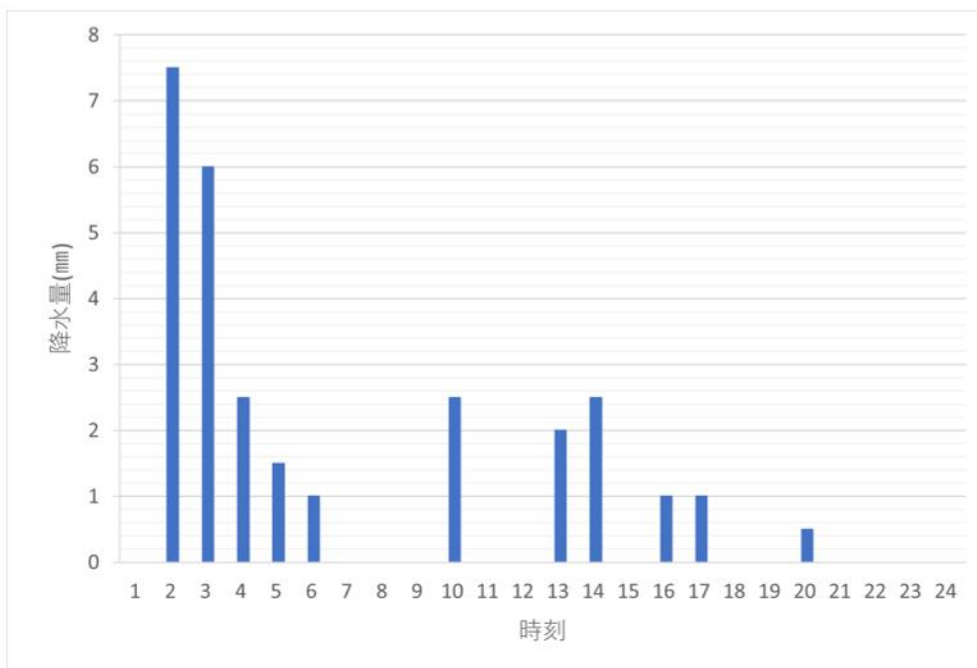


図 8-2 東御の時間降水量（6月14日）



図 8-3 長野県内の雨雲の様子(14日3時)  
 (tenki.jp 「過去の天気 雨雲レーダー」 <https://tenki.jp/past/radar/> から引用)

表 8 被害状況(6月14日)

市町村名	被害額 (千円)		市町村 数累計
	農地被害	総 額	
上田市	0	0	
東御市	10,000	10,000	1
長和町	0	0	
青木村	0	0	
上田地域計	10,000	10,000	1
計	10,000	10,000	1

1 地域

## 災害番号 9

1. 災害の種類（または名称） 大雨
2. 災害発生日（または期間） 令和3年6月16日
3. 災害発地域（または場所） 中野市
4. 気象概況

災害番号7と同じ発生日の事例で、県内は大気の状態が不安定だった。午後からは北部を中心に局地的に雨雲が発達し、短時間で強い雨が降った所もあった。直近の観測所における降水量は少なかったが、この局地的な大雨により、中野市では公共土木施設に被害が生じた。

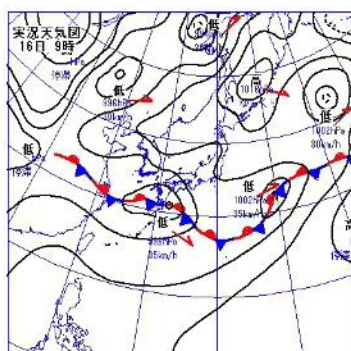


図 9-1 地上天気図（6月16日）

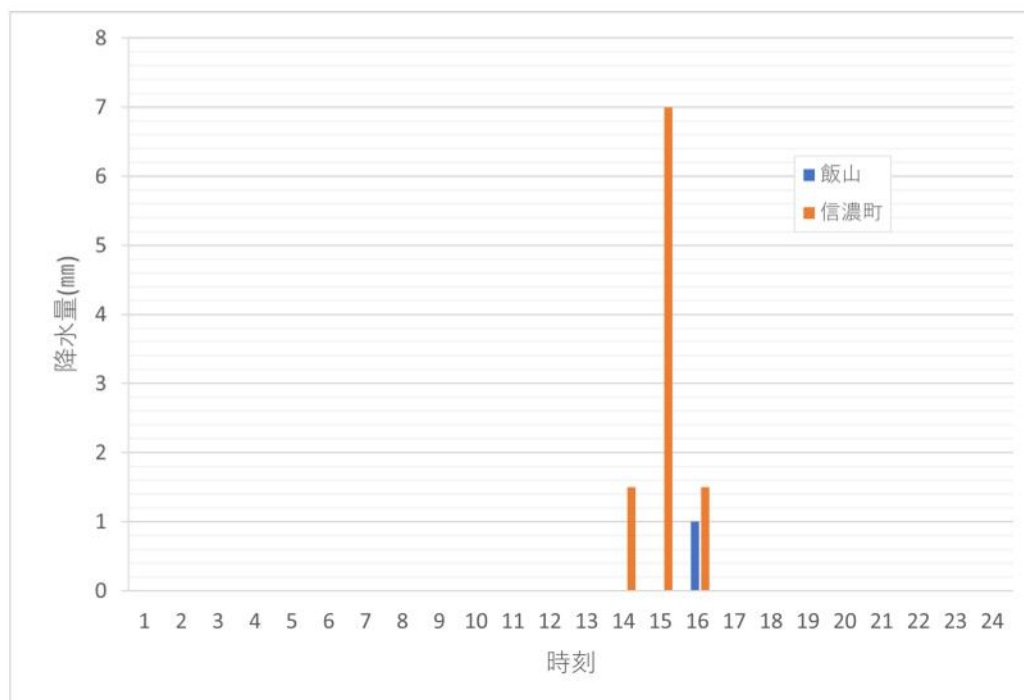


図 9-2 飯山と信濃町の時間降水量（6月16日）

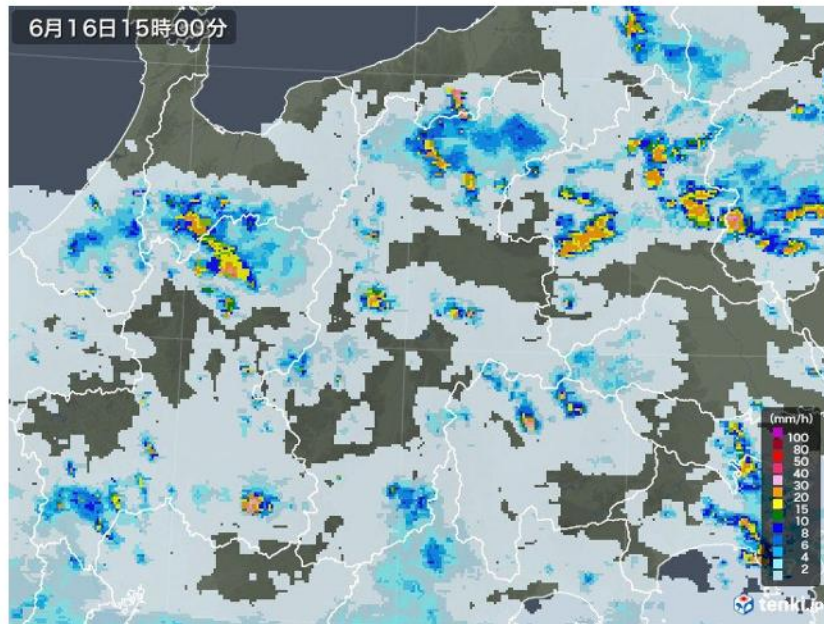


図 9-3 長野県内の雨雲の様子(16日 15時)  
 (tenki.jp 「過去の天気 雨雲レーダー」 <https://tenki.jp/past/radar/> から引用)

表 9 被害状況(6月16日)

市町村名	被害額(千円)		市町村 数累計
	公共土木 施設	総額	
小諸市	0	0	
中野市	10,900	10,900	1
飯山市	0	0	
山ノ内町	0	0	
木島平村	0	0	
野沢温泉村	0	0	
栄村	0	0	
北信地域計	10,900	10,900	1
計	10,900	10,900	1

1 地域



## 災害番号 10

1. 災害の種類（または名称） 大雨
2. 災害発生日（または期間） 令和3年6月22日
3. 災害発地域（または場所） 長野市以下1地域2市町
4. 気象概況

6月22日は梅雨前線が日本の南に停滞した。日中は晴れ間の出た所が多かったが、午後は寒気の影響で大気の状態が不安定となり、内陸を中心に雨や雷雨となった。

県内では、長野市大岡付近で18時40分までの1時間に約110mmの猛烈な雨が降ったとみられ、記録的短時間大雨情報が発表された。この大雨により長野市で住家に被害が発生したほか、長野市と飯綱町の農林水産施設等にも被害が生じた。

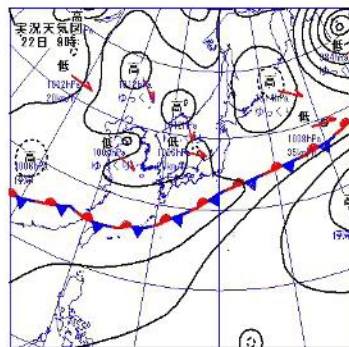


図 10-1 地上天気図（6月22日）

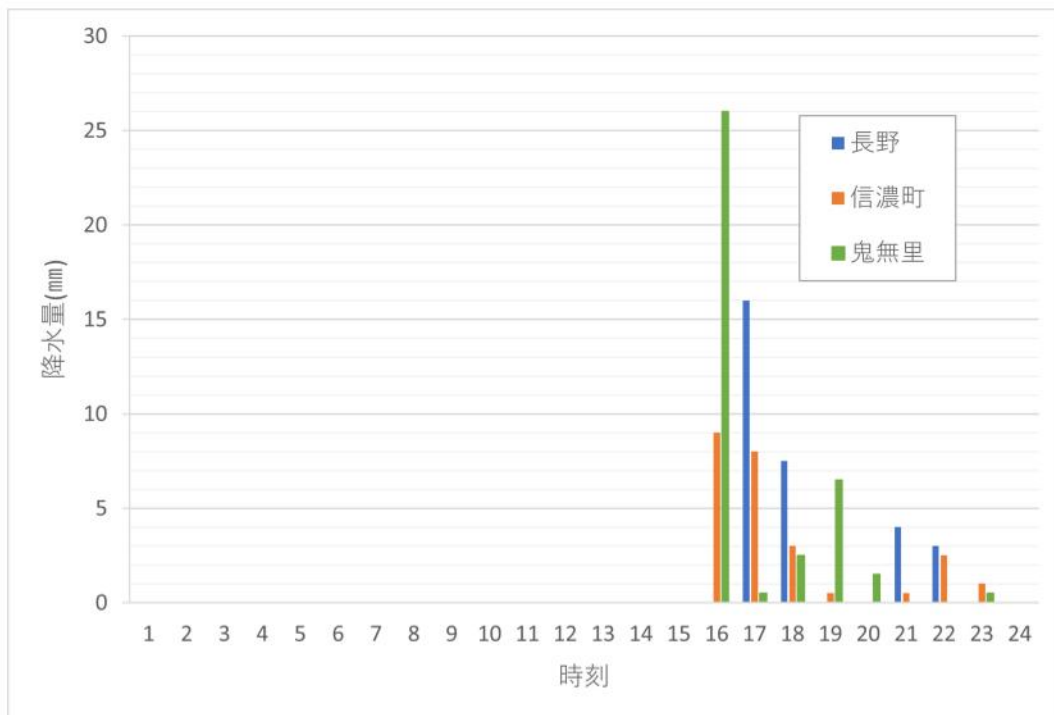


図 10-2 災害発生付近3地点の時間降水量（6月22日）



図 10-3 長野県内の雨雲の様子(22日18時、19時)  
 (tenki.jp 「過去の天気 雨雲レーダー」 <https://tenki.jp/past/radar/> から引用)

表 10 被害状況(6月22日)

市町村名	住家被害			被害額(千円)				市町村 数累計
	床下浸水			農林水産業 施設	公共土木 施設	農地被害	総額	
	棟	世帯	人					
長野市	1	1	2	3,000	6,755	13,000	22,755	1
須坂市				0	0	0	0	
千曲市				0	0	0	0	
坂城町				0	0	0	0	
小布施町				0	0	0	0	
高山村				0	0	0	0	
信濃町				0	0	0	0	
飯綱町				2,000	0	0	2,000	1
小川村				0	0	0	0	
長野地域計	1	1	2	5,000	6,755	13,000	24,755	2
計	1	1	2	5,000	6,755	13,000	24,755	2

1 地域

## 災害番号 11

1. 災害の種類（または名称） 降雹
2. 災害発生日（または期間） 令和3年6月24日
3. 災害発地域（または場所） 佐久市
4. 気象概況

日本の南に停滞する梅雨前線と上空の寒気影響で、全国的に大気の不安定な状態が続いた。

県内では、午後から上田地域や佐久地域を中心に局地的に雨雲が発達し、佐久市では降雹による農産物への被害が生じた。

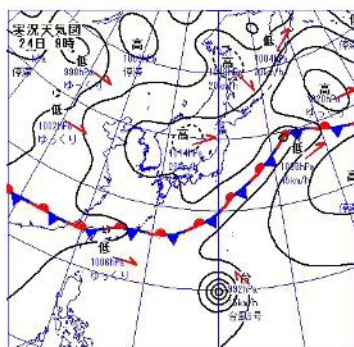


図 11-1 地上天気図（6月24日）

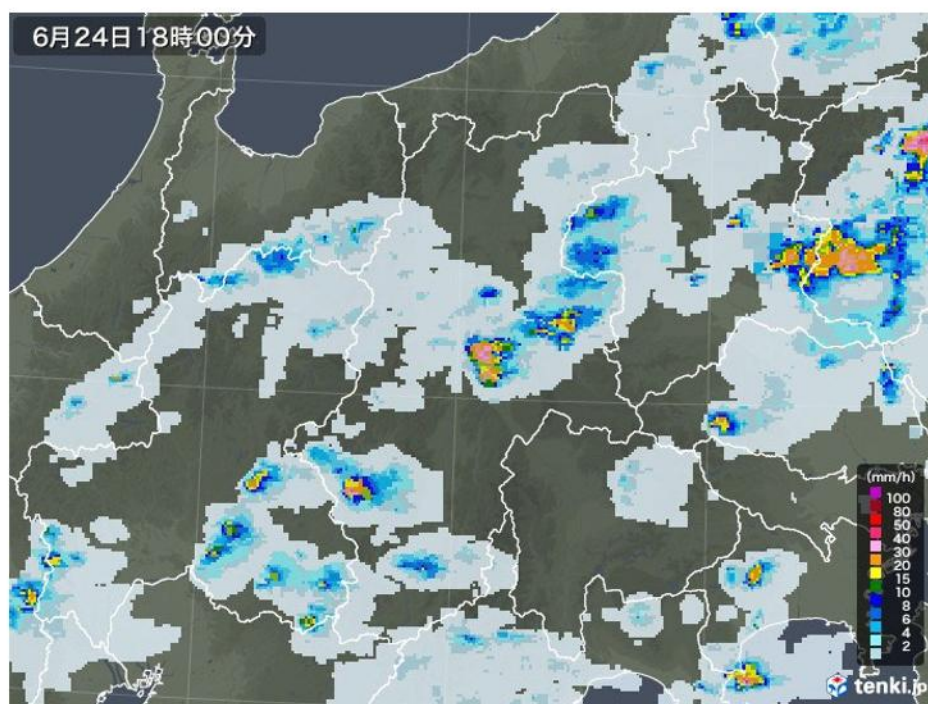


図 11-2 長野県内の雨雲の様子(24日18時)

(tenki.jp 「過去の天気 雨雲レーダー」 <https://tenki.jp/past/radar/> から引用)

表 11 被害状況(6月24日)

市町村名	被害額 (千円)		市町村 数累計
	農産被害	総 額	
小諸市	0	0	
佐久市	10,541	10,541	1
佐久穂町	0	0	
小海町	0	0	
川上村	0	0	
南牧村	0	0	
南相木村	0	0	
北相木村	0	0	
軽井沢町	0	0	
御代田町	0	0	
立科町	0	0	
佐久地域計	10,541	10,541	1
計	10,541	10,541	1

1 地域



## 災害番号 12

1. 災害の種類（または名称） 大雨
2. 災害発生日（または期間） 令和3年6月29日
3. 災害発地域（または場所） 川上村
4. 気象概況

梅雨前線上の低気圧が日本の南岸を進み、九州から北海道の所々で急な雨や雷雨があった。また、沖縄県では線状降水帯が発生して同じ場所で大雨が降り続き、全国で初めて「顕著な大雨に関する気象情報」が発表された。

県内でも雨の降りやすい状態が続き、局地的に雨雲が発達した。野辺山では夜のはじめ頃の3時間にわたってやや強い雨が降った。この大雨により、川上村では農林水産業施設に被害が生じた。

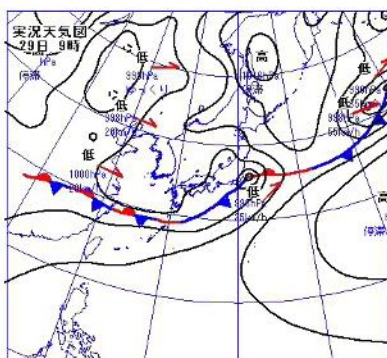


図 12-1 地上天気図(6月29日)

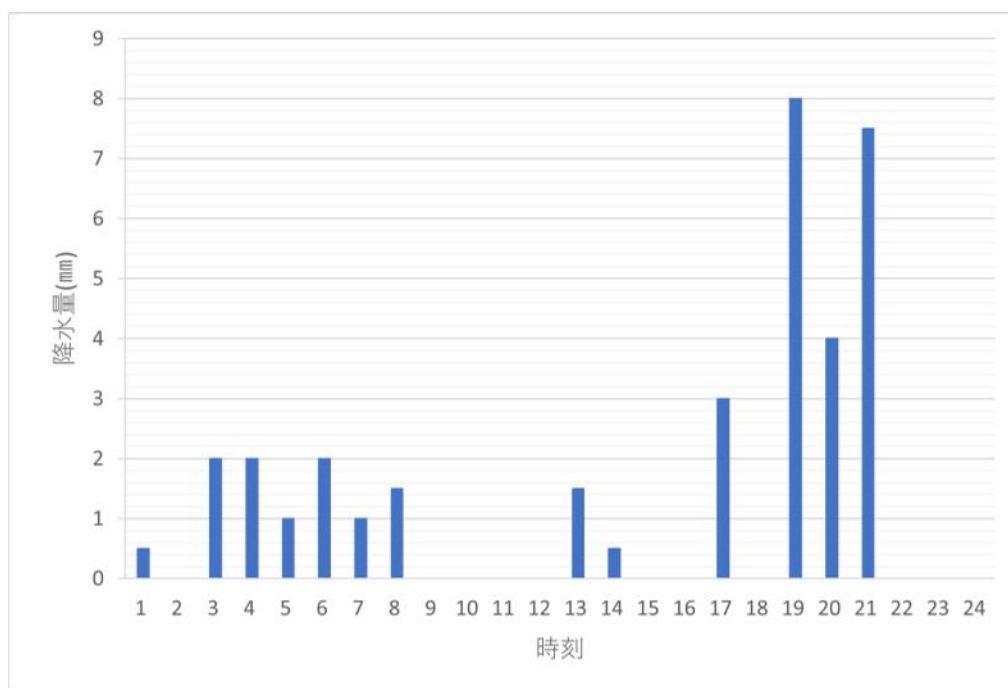


図 12-2 野辺山の時間降水量(6月29日)





図 12-3 長野県内の雨雲の様子(29日 21時)  
 (tenki.jp 「過去の天気 雨雲レーダー」 <https://tenki.jp/past/radar/> から引用)

表 12 被害状況(6月29日)

市町村名	被害額(千円)		市町村 数累計
	農林水産業 施設	総額	
小諸市	0	0	
佐久市	0	0	
佐久穂町	0	0	
小海町	0	0	
川上村	2,000	2,000	1
南牧村	0	0	
南相木村	0	0	
北相木村	0	0	
軽井沢町	0	0	
御代田町	0	0	
立科町	0	0	
佐久地域計	2,000	2,000	1
計	2,000	2,000	1

1 地域

## 災害番号 13

1. 災害の種類（または名称） 大雨
2. 災害発生日（または期間） 令和3年7月2日～3日
3. 災害発地域（または場所） 上田市以下6地域 14市町村
4. 気象概況

この期間は九州から東海、関東にかけて梅雨前線が停滞し、九州から関東甲信の太平洋側で激しい雨が降った所もあった。

県内でも2日から3日の朝にかけて断続的に雨雲がかかり、南部を中心に局地的な大雨となった時間もあった。2日間の合計降水量が最大となったのは、南信濃で162mmだった。この大雨により、南信州地域や木曽地域を中心に、公共土木施設等に被害が生じた。

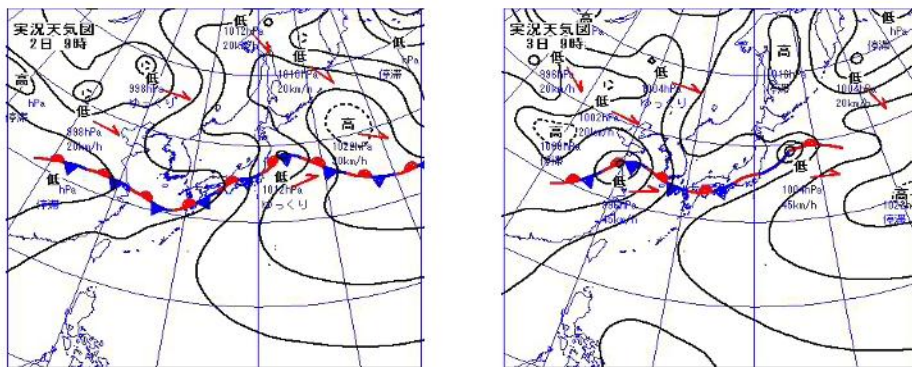


図 13-1 地上天気図（7月2日、3日）

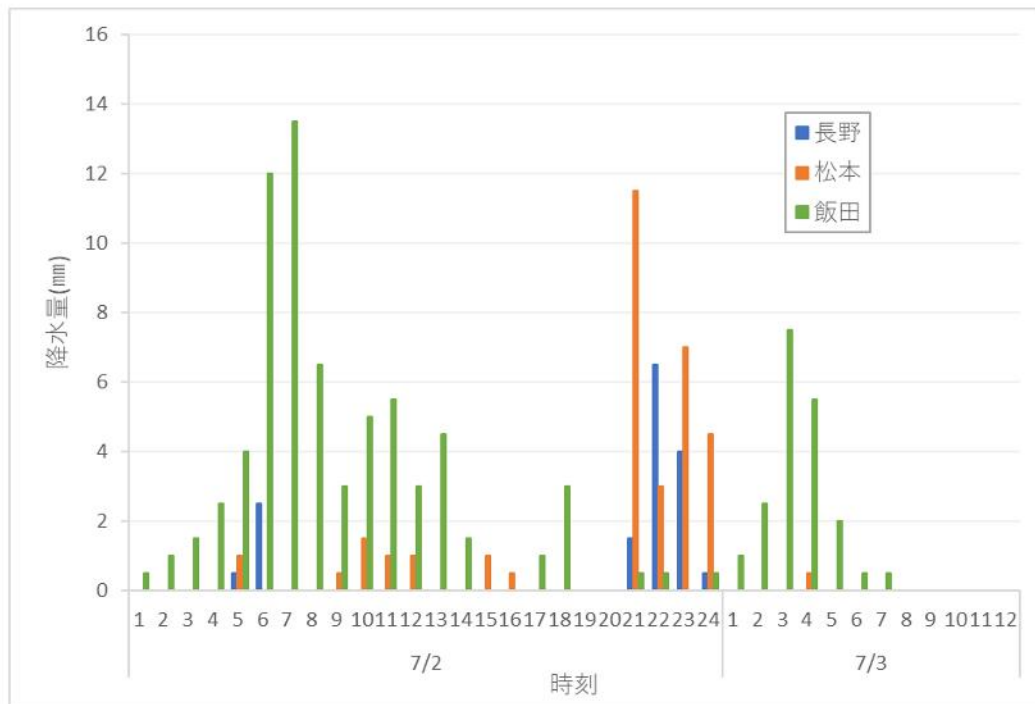


図 13-2 各地の時間降水量（7月2日、3日午前）

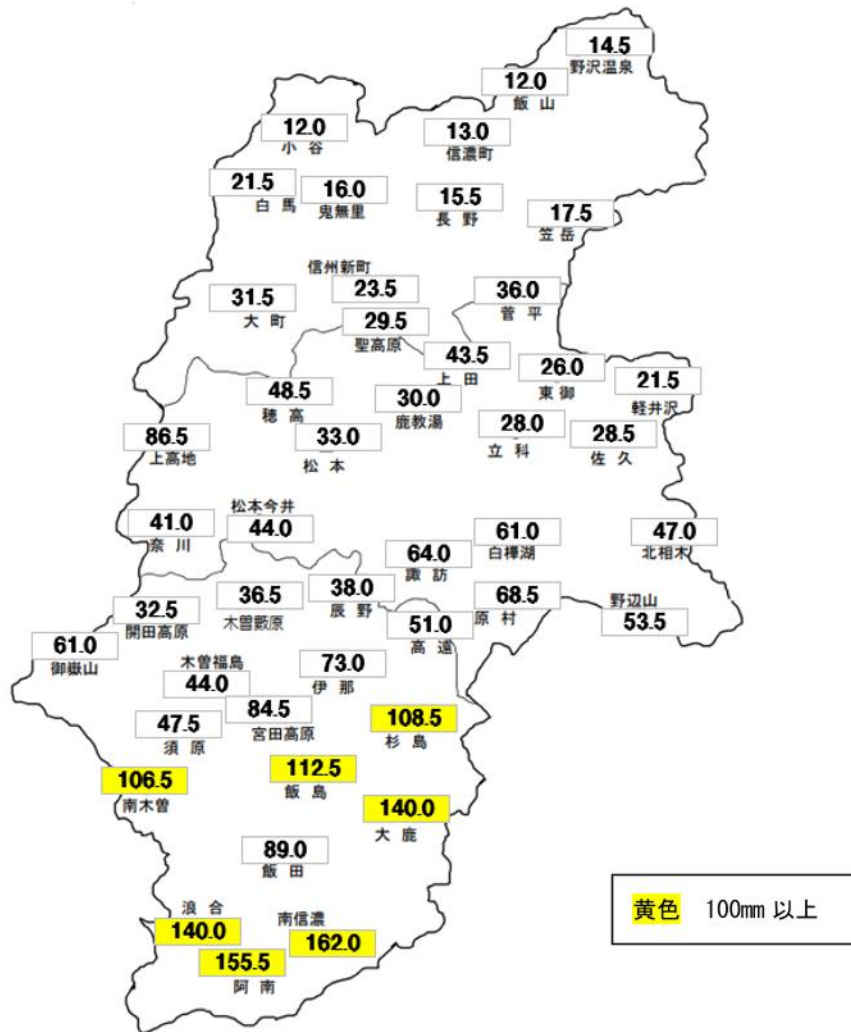


図 13-3 県内降水量分布図 (7月2日～3日) 単位: mm

表 13 被害状況(7月2日～3日)

市町村名	被害額 (千円)				市町村数累計
	農林水産業 施設	公共土木 施設	農地被害等	総額	
小諸市	0	0	0	0	
佐久市	0	0	0	0	
佐久穂町	0	0	2,000	2,000	1
小海町	0	0	0	0	
川上村	0	0	0	0	
南牧村	0	0	0	0	
南相木村	0	0	0	0	
北相木村	0	0	0	0	
軽井沢町	0	0	0	0	
御代田町	0	0	0	0	
立科町	0	0	0	0	
佐久地域計	0	0	2,000	2,000	1

市町村名	被 害 額 (千円)				市町村 数累計
	農林水産業 施 設	公共土木 施 設	農地被害等	総 額	
上田市	1,000	0	3,000	4,000	1
東御市	0	0	0	0	
長和町	0	0	0	0	
青木村	0	0	0	0	
<b>上田地域計</b>	<b>1,000</b>	<b>0</b>	<b>3,000</b>	<b>4,000</b>	<b>1</b>
飯田市	0	7,760	381	8,141	1
松川町	0	0	0	0	
高森町	0	0	0	0	
阿南町	0	6,747	0	6,747	1
阿智村	1,000	10,690	10,000	21,690	1
平谷村	0	0	0	0	
根羽村	8,000	0	5,000	13,000	1
下條村	0	0	0	0	
売木村	0	0	0	0	
天龍村	0	150,000	0	150,000	1
泰阜村	0	0	3,000	3,000	1
喬木村	0	0	0	0	
豊丘村	0	0	4,000	4,000	1
大鹿村	0	2,000	0	2,000	1
<b>南信州地域計</b>	<b>9,000</b>	<b>177,197</b>	<b>22,381</b>	<b>208,578</b>	<b>8</b>
木曾町	0	0	0	0	
上松町	0	0	0	0	
南木曾町	0	220,000	0	220,000	1
木祖村	0	0	0	0	
王滝村	0	0	0	0	
大桑村	0	20,000	0	20,000	1
<b>木曾地域計</b>	<b>0</b>	<b>240,000</b>	<b>0</b>	<b>240,000</b>	<b>2</b>
松本市	0	0	0	0	
塩尻市	0	0	0	0	
安曇野市	0	10,000	0	10,000	1
筑北村	0	0	0	0	
麻績村	0	0	0	0	
生坂村	0	0	0	0	
山形村	0	0	0	0	
朝日村	0	0	0	0	
<b>松本地域計</b>	<b>0</b>	<b>10,000</b>	<b>0</b>	<b>10,000</b>	<b>1</b>

市町村名	被 害 額 (千円)				市町村 数累計
	農林水産業 施 設	公共土木 施 設	農地被害等	総 額	
長野市	0	0	0	0	
須坂市	0	0	0	0	
千曲市	0	0	280	280	1
坂城町	0	0	0	0	
小布施町	0	0	0	0	
高山村	0	0	0	0	
信濃町	0	0	0	0	
飯綱町	0	0	0	0	
小川村	0	0	0	0	
長野地域計	0	0	280	280	1
計	10,000	427,197	27,661	464,858	14

6 地域



## 災害番号 14

1. 災害の種類（または名称） 落雷
2. 災害発生日（または期間） 令和3年7月10日
3. 災害発地域（または場所） 千曲市
4. 気象概況

この日は梅雨前線が本州付近に停滞し、大気の状態が非常に不安定となった。九州南部を中心に線状降水帯が発生して大雨となり、1時間降水量が100mmを超えた所もあった。

県内でも1日を通して大気の状態は不安定だった。夕方頃に北部で雨雲が発達し、雷を伴い強く降った所もあり、千曲市では落雷により農林水産業施設に被害が生じた。

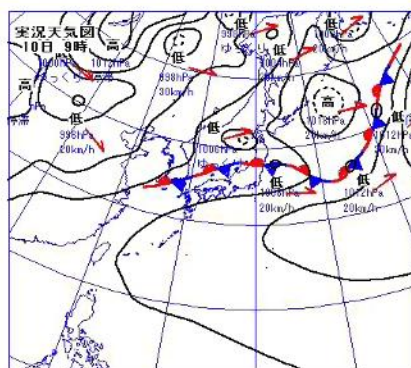


図 14-1 地上天気図（7月10日）

表 14-1 長野の1時間ごとの天気と降水量（7月10日）

時刻	天気	降水量(mm)	時刻	天気	降水量(mm)
1時	雨	1	13時	曇り	0
2時	雨	1	14時	曇り	0
3時	雨	0.5	15時	雨	0
4時	雨	4.5	16時	曇り	0
5時	雨	1	17時	雷	8.5
6時	曇り	0	18時	雷	6
7時	雨	0	19時	曇り	1
8時	曇り	0	20時	曇り	0
9時	雨	0	21時	曇り	0
10時	晴れ	0	22時	曇り	0
11時	晴れ	0	23時	曇り	0
12時	曇り	0	24時	曇り	0

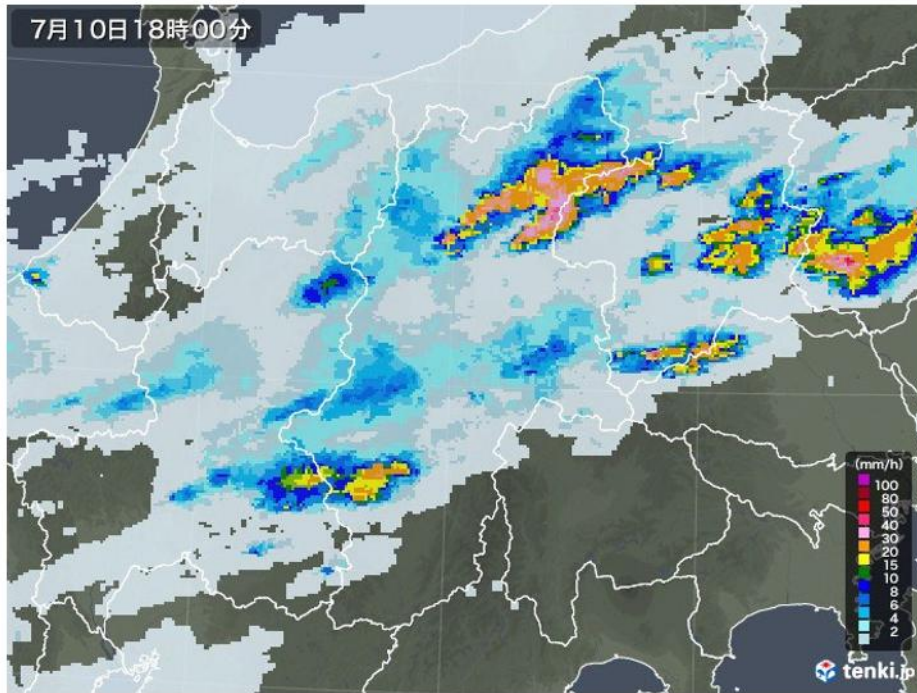


図 14-2 長野県内の雨雲の様子 (10日 18時)  
 (tenki.jp 「過去の天気 雨雲レーダー」 <https://tenki.jp/past/radar/> から引用)

表 14-2 被害状況 (7月10日)

市町村名	被害額 (千円)		市町村 数累計
	農林水産業 施設	総 額	
長野市	0	0	
須坂市	0	0	
千曲市	70,000	70,000	1
坂城町	0	0	
小布施町	0	0	
高山村	0	0	
信濃町	0	0	
飯綱町	0	0	
小川村	0	0	
長野地域計	70,000	70,000	1
計	70,000	70,000	1

1 地域

## 災害番号 15

1. 災害の種類（または名称） 大雨
2. 災害発生日（または期間） 令和3年7月10日～12日
3. 災害発地域（または場所） 長野市以下4地域8市町村
4. 気象概況

この期間は梅雨前線が本州付近に停滞し、大気が不安定な状態が続いた。10日には九州で線状降水帯が発生して記録的な大雨となり、12日にも島根県で記録的短時間大雨情報が発表された。

県内でもこの間、繰り返し雨雲が通過して局地的に短時間で強い雨が降り、北部を中心に住家や公共土木施設等に被害が生じた。

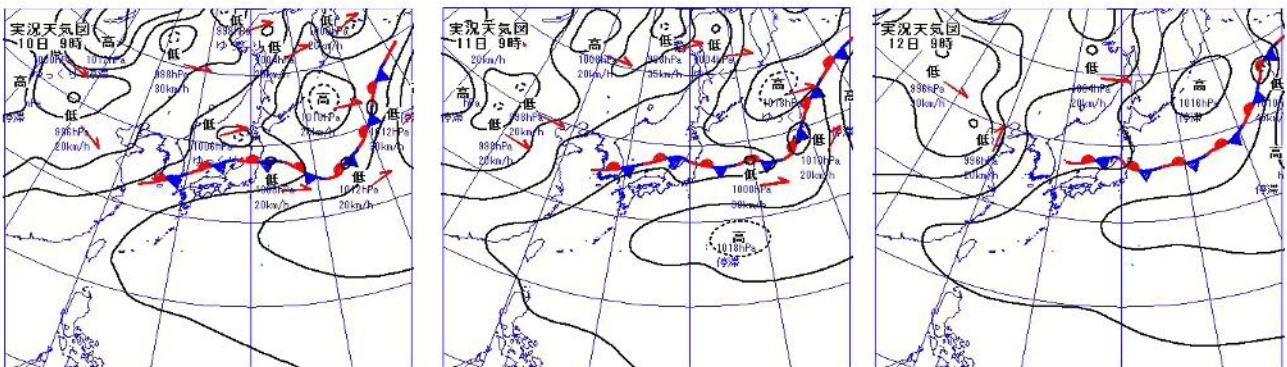


図 15-1 地上天気図（7月10日～12日）

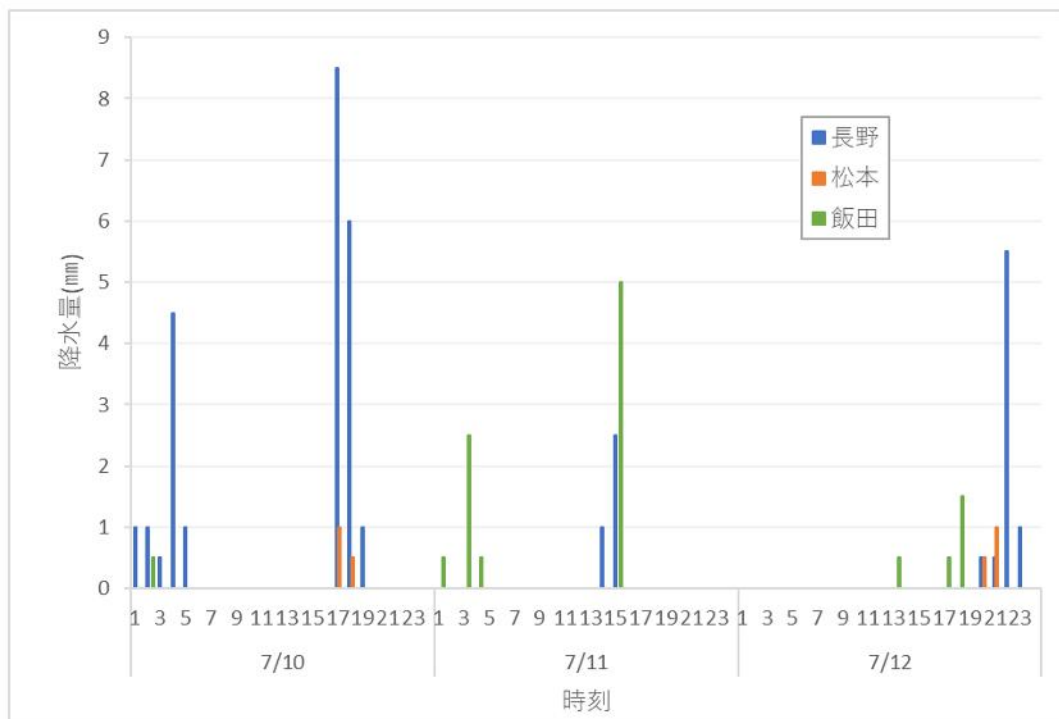


図 15-2 各地の時間降水量（7月10日～12日）

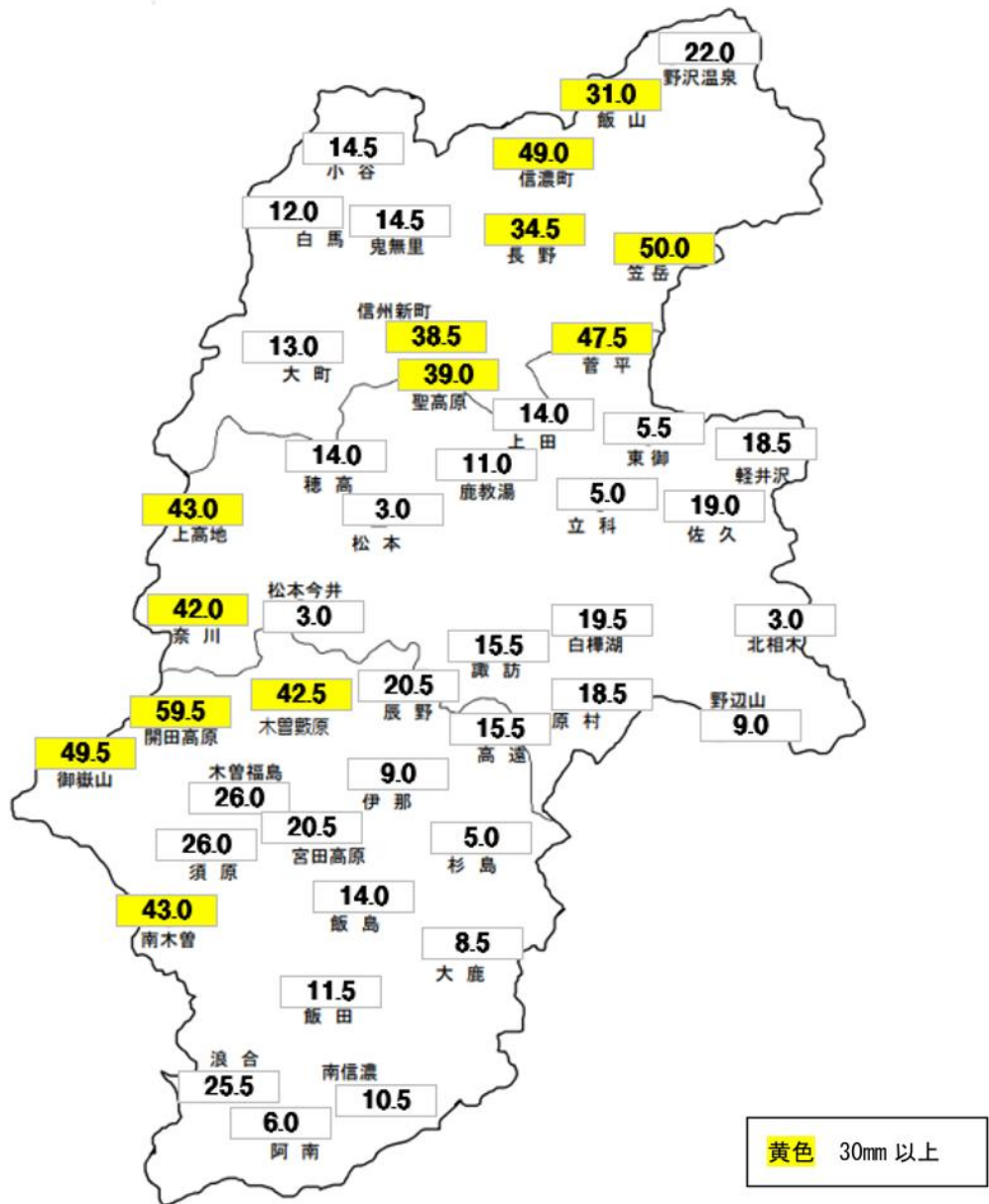


図 15-3 県内降水量分布図（7月10日～12日） 単位：mm



表 15 被害状況(7月10日~12日)

市町村名	住家被害			被害額(千円)				市町村 数累計
	床下浸水			農林水産業 施設	公共土木 施設	農地被害等	総額	
	棟	世帯	人					
小諸市				0	0	0	0	
佐久市				0	0	0	0	
佐久穂町				0	0	0	0	
小海町				0	0	0	0	
川上村				0	0	0	0	
南牧村				0	0	1,000	1,000	1
南相木村				0	0	0	0	
北相木村				0	0	0	0	
軽井沢町				0	0	0	0	
御代田町				0	0	0	0	
立科町				0	0	0	0	
佐久地域計	0	0	0	0	0	1,000	1,000	1
大町市				0	0	0	0	
池田町				0	2,225	0	2,225	1
松川村				0	0	0	0	
白馬村				0	0	0	0	
小谷村				0	0	0	0	
北アルプス地域計	0	0	0	0	2,225	0	2,225	1
長野市	8	8	16	5,000	0	1,000	6,000	1
須坂市				0	0	0	0	
千曲市				0	0	0	0	
坂城町				0	0	0	0	
小布施町				0	0	0	0	
高山村				0	0	0	0	
信濃町				0	0	4,000	4,000	1
飯綱町				0	0	1,000	1,000	1
小川村				0	6,056	0	6,056	1
長野地域計	8	8	16	5,000	6,056	6,000	17,056	4
中野市				0	0	0	0	
飯山市				0	0	200	200	1
山ノ内町				0	0	0	0	
木島平村				0	0	0	0	
野沢温泉村				0	0	0	0	
栄村				0	0	2,580	2,580	1
北信地域計	0	0	0	0	0	2,780	2,780	2
計	8	8	16	5,000	8,281	9,780	23,061	8

4 地域